

2018年10月-12月

文化祭 2018

ふくおか県民

第26回

詳しい情報は、  
右のQRコードもしくは

ふくおか県民文化祭 で 検索



文化の力

障がいの  
ある方もない方も、  
共に文化芸術活動を行  
う文化祭

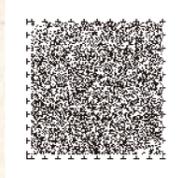
記録集 -Report-

2018年  
10月-12月

文化祭 2018

ふくおか県民

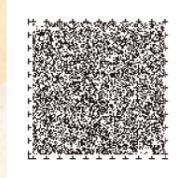
第26回



【お問い合わせ】ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会  
TEL 092-643-3346  
福岡市博多区東公園7-7 (福岡県人づくり・県民生活部 文化振興課内)



この事業は、宝くじの収益金を活用して実施しています。



# 目次

## ごあいさつ

ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会会長 福岡県知事 小川 洋	01
ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会委員長 福岡県文化団体連合会 会長 貫 正義	

## 総括編

平成30年度ふくおか県民文化祭開催要綱	03
第26回ふくおか県民文化祭2018開催事業一覧	04

## 主催事業編

1.第26回ふくおか県民文化祭2018記念式典	10
-------------------------	----

### 2.子ども文化事業

(1)鑑賞・発表事業	
鈴木翼コンサート&3びきのこぶた	11
第21回ジュニアときめき文化祭	12
大濠公園能楽堂子ども能楽教室	13
(2)芸術体験講座	14

### 3.特色ある県民文化創造事業

アクロス・クラシックふえすた2018	17
サザンクス筑後2018Bisai(美祭)	18
大濠公園能楽堂ウィークエンド夜能「清経」	19
サクソフォンカルテット・ブランシュ	20
第13回コンサート 第九を歌うバイinたがわ・2018	21
「第九」コンサートむなかた2018	22
第1回太宰府市民映画祭	23
サムルノリ誕生40周年記念 金徳洙サムルノリ福岡公演	24
桃山茶陶フォーラム 上野・高取の魅力に迫る 京都～岐阜～福岡 織部が結ぶ三都物語	25
「SHEENA」～I LOVE YOU～演劇公演	26
西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」公演オペラ『ヘンゼルとグレーテル』	27
第二回西の都秋の彩祭「太宰府音楽祭」	28
邪馬台国フェスタin久留米	29

## 4.分野別フェスティバル

第74回福岡県美術展覧会(県展)	30
第24回ヴォーカルアンサンブル・フェスティバル	32
短歌大会	33
第67回筑後地区中学校連合音楽会	34
世界の詩を読もう	35
押花フェスティバル	36
吟剣詩舞フェスティバル	37
第66回筑前琵琶鑑賞会	38
俳句大会	39
県民茶会	40
福岡県和太鼓フェスティバル	41
第10回バレエフェスティバル	42

## 5.地域別フェスティバル

第13回福岡文化連盟祭り第4回天神アートビエンナーレ	43
飯塚の宿 縁遊大茶会	44
第22回福岡IIブロック芸術の祭典in太宰府	45
北筑後子ども太鼓～和のひびき～	46
第21回京築ふるさと文化祭	47
福岡Iブロック芸術文化のつどい	48
北九州文化連盟創立55周年記念「子ども芸術祭」	49
おらがふる里 青少年と高齢者のつどい	50
南筑後ブロック芸能フェスティバル	51

6.2018ふくおか県障がい児者美術展	52
---------------------	----

7.多様な人々によるアート普及イベント～なんだかよくわからないけど気になるアート～	53
---	----

8.ふくおか文化ボランティアフォーラム2018	54
-------------------------	----

9.ツナガルアートフェスティバルFUKUOKA2019	55
-----------------------------	----

10.福岡県文化賞贈呈式&記念イベント	56
---------------------	----

## 協賛事業編

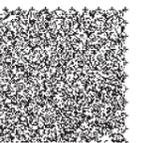
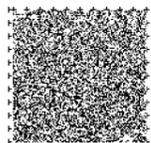
11.協賛事業	58
---------	----

## 資料編

ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会名簿	70
ふくおか県民文化祭企画委員会委員名簿	

### 12.ボランティア

NPO法人「文化ボランティアとびうめの会」によるサポート	71
県民のパワーでつくる県民文化祭	



# ごあいさつ



ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会会長  
福岡県知事

## 小川 洋

福岡県では、県民の皆さんが文化芸術を身近に鑑賞・体験できる機会を提供し、文化活動の裾野の拡大や特色ある地域文化の振興を図るため、平成5年から毎年、県民文化祭を開催しています。

26回目となる今回は、「文化の力」をテーマに、県内24の市町において44の多彩なイベントを開催しました。

太宰府市で開催した記念式典では、開催テーマなどの表彰のほか、合同開催の「福岡IIブロック芸術の祭典in太宰府」において福岡IIブロックの皆さんによる書や俳句・短歌などの展示や舞踊、合唱などの芸能が披露され、より地域に密着した式典となりました。

また、各地域の特色を生かし趣向を凝らした音楽会・舞台公演や子どもから大人まで楽しめる演劇会など、地域文化の創造や発信につながる多彩なイベントを開催したほか、県内小・中学校および特別支援学校20校では、音楽やダンス、演芸などのプロの芸術家による芸術体験講座を行い、子どもたちが良質な文化芸術に触れるきっかけとなりました。さらに、昨年度から開催している「ふくおか県障がい児者美術展」には、約7,000名の方々にご来場いただき、多様な作品の展示に加え、ギャラリートークなどを通じ、障がいのある方とない方の間に交流が生まれるきっかけとなる機会となりました。このほか、ふくおか県民文化祭の趣旨に賛同し、63の協賛事業も開催され、合わせて約24万人が参加する盛大な文化祭となりました。関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。

今後も、文化芸術を通じた活力ある地域づくりを目指し、県民の皆さんが文化芸術活動に主体的に参加できる環境づくりを進めてまいりますので、引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

ふくおか県民文化祭を契機として、一人でも多くの方が文化芸術に親しまれ、豊かな心を育み、文化活動に参画していただきますことを心から祈念いたします。



ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会委員長  
福岡県文化団体連合会 会長

## 貫 正義

「文化の力」をテーマに開催いたしました「第26回ふくおか県民文化祭2018」において、県内各地で多彩なイベントを開催することができました。これもひとえに県民の皆様のご支援とご協力によるものと感謝いたします。

市町村や文化団体が主体となり、参加者みんなで協力して地域を盛り上げようと、様々な趣向を凝らしたイベントが開催されました。鑑賞だけでなく、ワークショップや市民参加の企画など、一般の方々も一緒になって作り上げられた催しも数多く見られました。また、芸術体験講座では、今年度も特別支援学校での実施を含め20の学校において1,431名もの児童・生徒たちが直接、芸術文化を体験し、豊かな心を育む一助になったものと考えます。

また、主催事業に加え、ふくおか県民文化祭の趣旨に賛同し実施する協賛事業も数多く開催していただき、会場となった県内各地においては、文化芸術を通じた交流が活発に行われたものと思います。

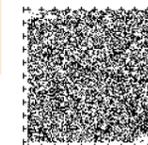
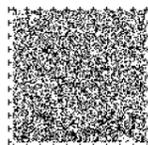
文化芸術活動は、心を豊かにするだけでなく、生きる力を与えてくれるものです。子どもから大人まで、参加者が協力してひとつの作品を作り上げることで、日常では得難い感動を体験できます。一連の活動を通じて信頼関係が生まれ、新たなコミュニティが形成され、文化芸術が発展することはもちろん、地域が元気になる大きな原動力になるものと信じています。

最後になりましたが、県民文化祭の開催にあたってご尽力いただきました関係団体・市町村の方々に心より感謝申し上げますとともに、今後ますますのご活躍とご健勝を祈念いたします。



—文化の力—

# 総括編



# 平成30年度ふくおか県民文化祭開催要綱

## 1. 総則

ふくおか県民文化祭(以下「県民文化祭」という。)を開催し、運営するため、この要綱を定める。

## 2. 目的

県民文化祭は、広く県民に文化芸術の鑑賞、参加、創造の機会を提供し、文化活動の裾野の拡大を図るとともに、県内の文化団体に発表と交流の場を提供することにより、新しい県民文化の創造と発展を図るために開催する。

## 3. 名称

第26回ふくおか県民文化祭2018

## 4. 主催

福岡県、福岡県教育委員会、開催市町村、ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会、福岡県文化団体連合会、福岡県障害者社会参加推進センター、ふくおか県民文化祭事業別実行委員会

## 5. 事業内容

県民文化祭の事業は、次のとおりとする。

### (1) 記念式典

地域別事業で開催されるイベントと合同で開催する。

### (2) 子ども文化事業

- 鑑賞・発表事業……子どもの文化活動の発表の場や芸術鑑賞の機会を提供し、子ども文化活動の充実を図る。
- 芸術体験講座……地域や学校において、子どものための芸術体験講座を開設する。

### (3) 特色ある県民文化創造事業

地域の意欲的な文化活動及び県民による新たな芸術文化活動への取組を支援することで、特色ある地域文化を活かした個性豊かな県民文化の創造を促進する。

### (4) 分野別フェスティバル

福岡県文化団体連合会に加盟する文化団体に対し、発表の場を提供することによって、文化団体の活性化と交流を促進する。

### (5) 地域別フェスティバル

福岡県文化団体連合会の地域ブロック毎に開催し、市町村文化団体の他地域との文化交流を図るとともに、県民の文化活動への参加を促進する。

### (6) 協賛事業

県内の市町村、文化団体及び企業等が、ふくおか県民文化祭の趣旨に賛同し、文化芸術活動の振興に寄与することを目的に実施する事業で、別に定める「ふくおか県民文化祭協賛事業の名義の使用承認基準」により承認する。

## 6. 開催期間及び開催地

10月から12月に、県内各地で実施する。

## 7. マスコットキャラクター

「飛梅丸」を県民文化祭のマスコットキャラクターとする。



飛梅丸

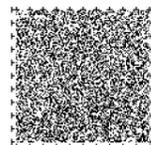
## 8. 補則

この開催要綱に定めるもののほか、県民文化祭を開催し、運営するために必要な事項は、会長が別に定める。

# 第26回ふくおか県民文化祭2018 開催事業一覧

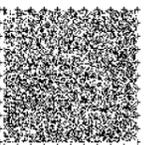
事業名	主催者(実施主体)	開催日	会場	参加人数	事業別計	
記念式典	第26回ふくおか県民文化祭2018記念式典 ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会	10月21日(日)	プラム・カルコア太宰府	277	277	
子ども文化事業						
鑑賞・発表事業	鈴木翼コンサート&3びきのこぶた	久留米市子ども文化事業実行委員会	12月2日(日)	久留米市城島総合文化センター	573	4,547
	第21回ジュニアときめき文化祭	第21回ジュニアときめき文化祭実行委員会	12月22日(土)~23日(日・祝)	大野城まどかぴあ	3,853	
	大濠公園能楽堂子ども能楽教室	大濠公園能楽堂子ども能楽教室実行委員会	12月25日(火)~27日(木)	大濠公園能楽堂	121	
芸術体験講座	県内の小中学校および特別支援学校(20校)で開催				1,431	
特色ある県民文化創造事業	アクロス・クラシックふえすた2018	アクロス・クラシックふえすた実行委員会	10月6日(土)~7日(日)	アクロス福岡	11,823	22,648
	サザンクス筑後2018 Bisai(美祭)	(公財)筑後市文化振興公社2018Bisai(美祭)実行委員会	10月7日(日)~8日(月・祝)	サザンクス筑後	3,755	
	大濠公園能楽堂ウィークエンド夜能「清経」	大濠公園能楽堂ウィークエンド夜能実行委員	11月16日(金)	大濠公園能楽堂	303	
	サクソフォンカルテット・ブランシュ	「桂川町文化事業」実行委員会	11月25日(日)	桂川町住民センター	263	
	第13回コンサート 第九を歌うバイnたがわ・2018	田川で第九を歌うバイ実行委員会	12月23日(日・祝)	田川文化センター	767	
	「第九」コンサートむなかた2018	「第九」コンサートむなかた2018実行委員会	12月24日(月・祝)	宗像ユリックス	975	
	第1回太宰府市民映画祭	太宰府市民映画祭実行委員会	10月14日(日)、10月20日(土)	太宰府館	179	
	サムルノリ誕生40周年記念 金徳珠サムルノリ福岡公演	金徳珠サムルノリ福岡公演実行委員会	11月9日(金)	パピヨン24ガスホール	258	
	桃山茶陶フォーラム 上野・高取の魅力に迫る 京都~岐阜~福岡 織部が結ぶ三都物語	九州桃山茶陶研究会実行委員会	11月10日(土)	直方市中央公民館	160	
	「SHEENA」~I LOVE YOU~ 演劇公演	「シーナ」演劇公演実行委員会	11月10日(土)~11日(日)	北九州芸術劇場	1,759	
	西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」公演 オペラ『ヘンゼルとグレーテル』	西日本オペラ協会公演「ヘンゼルとグレーテル」実行委員会	11月23日(金・祝)	アクロス福岡	1,260	
	第二回西の都秋の彩祭「太宰府音楽祭」	西の都秋の彩祭実行委員会	11月25日(日)	プラム・カルコア太宰府	882	
	邪馬台国フェスタin久留米	「邪馬台国フェスタin久留米」実行委員会	12月22日(土)	久留米シティプラザ	264	
	2018ふくおか県障がい児者美術展	ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会	10月15日(月)~11月16日(金)	福岡県庁、プラム・カルコア太宰府、北九州市立美術館、黒崎市民ギャラリー、田川市美術館、九州芸文館	7,466	
多様な人々によるアート普及イベント ~なんだかよくわからないけど気になるアート~	ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会	11月3日(土・祝)	北九州市立こどもの館	68	68	
ふくおか文化ボランティアフォーラム 2018	ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会	12月2日(日)	エルガーラホール	57	57	
ツナガルアートフェスティバルFUKUOKA2019	ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会	平成31年1月12日(土)、1月15日(火)~25日(金)	エルガーラホール、福岡県庁	2,789	2,789	
福岡県文化賞贈呈式&記念イベント	ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会	平成31年3月5日(火)	アクロス福岡	300	300	

事業名	主催者(実施主体)	開催日	会場	参加人数	事業別計
第74回福岡県美術展覧会(県展)	福岡県美術展覧会実行委員会	9月4日(火)~11月25日(日)	福岡県立美術館 他	11,364	27,602
第24回ヴォーカルアンサンブル・フェスティバル	ヴォーカルアンサンブル・フェスティバル実行委員会	10月14日(日)	なかまハーモニーホール	1,039	
短歌大会	短歌大会実行委員会	10月20日(土)	レソラNTT夢天神ホール	1,006	
第67回筑後地区中学校連合音楽会	筑後地区中学校連合音楽会実行委員会	10月24日(水)	サザンクス筑後	1,266	
世界の詩を読もう	世界の詩を読もう実行委員会	10月28日(日)	西鉄イン福岡	109	
押花フェスティバル	押花フェスティバル実行委員会	11月3日(土・祝)~5日(月)	アクロス福岡	646	
吟剣詩舞フェスティバル	吟剣詩舞フェスティバル実行委員会	11月4日(日)	ミリカローデン那珂川	1,172	
第66回筑前琵琶鑑賞会	筑前琵琶鑑賞会実行委員会	11月8日(木)	アクロス福岡	175	
俳句大会	俳句大会実行委員会	11月23日(金・祝)	大牟田文化会館	8,837	
県民茶会	県民茶会事業実行委員会	12月2日(日)	太宰府天満宮境内「文書館」	312	
福岡県和太鼓フェスティバル	福岡県和太鼓フェスティバル実行委員会	12月16日(日)	穂波交流センター	491	
第10回バレエフェスティバル	第10回バレエフェスティバル実行委員会	12月16日(日)	福岡市民会館	1,185	
第13回福岡文化連盟祭り 第4回天神アートビエンナーレ	第13回福岡文化連盟祭り実行委員会	10月2日(火)~12月23日(日・祝)	アクロス福岡、福岡アジア美術館他	4,861	27,687
飯塚の宿 縁遊大茶会	飯塚の宿 縁遊大茶会実行委員会	10月14日(日)	旧伊藤伝右衛門邸、本町商店街、イヅココミュニティセンター、麻生大浦荘、東町商店街、イヅココスモスコモン	1,443	
第22回福岡IIブロック芸術の祭典in太宰府	第22回福岡IIブロック芸術の祭典in太宰府実行委員会	10月20日(土)~21日(日)	プラム・カルコア太宰府	2,032	
北筑後子ども太鼓~和のひびき~	北筑後子ども太鼓実行委員会	10月28日(日)	久留米市北野生涯学習センター	662	
第21回京築ふるさと文化祭	第21回京築ふるさと文化祭実行委員会	11月10日(土)~11日(日)	豊前市立多目的文化交流センター	1,100	
福岡Iブロック芸術文化のつどい	福岡Iブロック芸術文化のつどい実行委員会	11月11日(日)	クリエイト篠栗	1,540	
北九州文化連盟創立55周年記念「子ども芸術祭」	子ども芸術祭実行委員会	11月23日(金・祝)~25日(日)	ウエルとばた	14,565	
おらがふる里 青少年と高齢者のつどい	おらがふる里 青少年と高齢者のつどい実行委員会	11月25日(日)	なかまハーモニーホール	279	
南筑後ブロック芸能フェスティバル	南筑後ブロック芸能フェスティバル実行委員会	12月9日(日)	みやま市文化施設 まいピア高田	1,205	
主催事業計					94,872



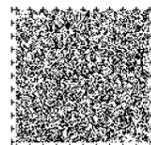
事業名	主催者(実施主体)	開催日	会場	参加人数	事業別計
まると太宰府歴史展 2018	太宰府市教育委員会、(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団(太宰府市文化ふれあい館)	8月4日(土)~11月3日(土・祝)	太宰府市文化ふれあい館 多目的展示室	7,786	146,300
歴史講演会「世界遺産 シリア・パルミラ遺跡の過去と現在」	北九州市立自然史・歴史博物館歴史友の会	9月8日(土)	北九州市自然史・歴史博物館ガイド館	104	
第11回北九州わらべの祭典inとばた	わらべの日とばた実行委員会	9月9日(日)	イオン戸畑ショッピングセンター 2Fよいとさ広場	200	
みんなであそぼ おやこぼっこひろば	福岡県立ももち文化センター	9月9日(日)~平成31年1月13日(日)	福岡県立ももち文化センター	69	
特別展「浄土九州-九州の浄土教美術-」	福岡市博物館、西日本新聞社、TVQ九州放送	9月15日(土)~11月4日(日)	福岡市博物館	21,063	
第36回アキコ・ダンス・ファミリー公演	朝倉市文化団体連合会、甘木連合文化会、アキコダンスファミリー	9月16日(日)	朝倉市総合市民センター 中ホール	359	
障がい者の芸術文化活動をささえるセミナー in 久留米	福岡県障がい者芸術文化活動支援センターSCORE、NPO法人らいふステージ	9月21日(金)	久留米シティプラザ 久留米座	189	
ベトナムの日in福岡	ベトナムフェスティバル福岡実行委員会	9月23日(日・祝)	アクロス福岡3F こくさいひろば	210	
第61回(平成30年度)朝倉市美術展	朝倉市美術展実行委員会、朝倉市教育委員会、甘木連合文化会、朝倉市美術協会	9月28日(金)~10月7日(日)	朝倉市総合市民センター	801	
図書館マンス「図書館の歩き方」	福岡市総合図書館	10月1日(月)~31日(水)	福岡市総合図書館及び各分館	1,218	
ももちパレスロビーコンサート	福岡県立ももち文化センター	10月2日(火)	福岡県立ももち文化センター	105	
百道まちあるき	福岡県立ももち文化センター	10月10日(水)	ももちパレス~百道	31	
第4回よいとさ青空市 第3回青春音楽祭	よいとさ青空市実行委員会	10月13日(土)~14日(日)	イオン戸畑ショッピングセンター1F県道側出入口前広場	100	
第48回行橋市民文化祭	行橋市、行橋市教育委員会、行橋市文化協会	10月13日(土)~11月5日(月)	コスメイト行橋、行橋市中央公民館	12,900	
行橋連歌大会	行橋市、行橋市教育委員会、連歌大会行橋市実行委員会	10月14日(日)	今井浄喜寺	71	
福岡市東図書館 知的書評合戦ビブリオバトル	福岡市東図書館	10月14日(日)	なみきスクエア1F ひまわりひろば	53	
障碍の茶室サポーター育成プログラム	特定非営利活動法人 デザイン都市・プロジェクト	10月14日(日)、28日(日)、11月4日(日)	太宰府天満宮宝物殿 地下1階講座室	58	
2019年コミュニケーション・アートカレンダー原画展	NPO法人コミュニケーション・アート	10月17日(水)~28日(日)	カフェ&ギャラリー レグラン	439	
くるめ街かど音楽祭2018	久留米市	10月20日(土)~21日(日)	両替町公園(メインステージ)、久留米シティプラザなど市内10会場	22,258	
平成30年度朝倉市民芸術祭「杷木地域文化祭」	朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、杷木文化協会	10月20日(土)~21日(日)	杷木地域生涯学習センター らくゆう館ホール	618	
食のたび-箸と和食の文化史-	北九州市立いのちのたび博物館、毎日新聞社	10月20日(土)~12月9日(日)	北九州市立いのちのたび博物館	9,793	
第48回久留米ちくご大歌舞伎	久留米ちくご大歌舞伎振興会、久留米ちくご大歌舞伎実行委員会	10月21日(日)	久留米シティプラザ ザ・グランドホール	3,149	
心つなげるアート展	福岡県立福岡特別支援学校	10月25日(木)~31日(水)	そびあしんぐう展示室・ホワイエ	829	

協賛事業



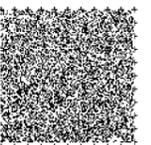
事業名	主催者(実施主体)	開催日	会場	参加人数	事業別計
第5回博多図書館ブック市	福岡市博多図書館	10月27日(土)	山王公園	196	
えーるピア久留米文化祭	公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団、久留米市、久留米市教育委員会	10月27日(土)~28日(日)	えーるピア久留米	3,875	
九州クリエイターズマーケットvol.12	九州クリエイターズマーケットvol.12実行委員会	10月27日(土)~28日(日)	九州芸文館、筑後広域公園、筑後広域公園体育館および周辺	13,034	
平成30年度朝倉市民芸術祭「朝倉地域文化祭」	朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、朝倉文化協会	10月27日(土)~28日(日)	朝倉地域生涯学習センター	1,533	
第23回日本フルーツフェスティバルin福岡	第23回日本フルーツフェスティバルin福岡実行委員会	10月28日(日)	アクロス福岡シンフォニーホール	1,510	
第37回甘木盆唄(歌舞伎)保存公演	朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、甘木盆唄保存会	10月28日(日)	朝倉市総合市民センター大ホール	1,399	
第41回まどか文化祭	大野城市文化連盟	11月3日(土・祝)~4日(日)	大野城まどかびあ大ホール、多目的ホール他	2,563	
「地域まるごと観劇会」事業	奈多仲間づくり「だぶ」	11月4日(日)	福岡市立奈多小学校講堂	332	
第7回十和祭り	株式会社コレクティブ	11月4日(日)	共同生活支援住宅「十和」	310	
平成30年度朝倉市民芸術祭「あまぎ・あさくら音楽祭」	朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、甘木連合文化会	11月4日(日)	朝倉市総合市民センター中ホール	497	
第29回小郡市民文化祭	小郡市民文化祭実行委員会、小郡市、小郡市教育委員会、小郡市文化協会	11月10日(土)~11日(日)	小郡市文化会館、小郡市生涯学習センター	3,572	
市制施行記念事業 第1回那珂川市民文化祭	那珂川市、那珂川市教育委員会、那珂川市文化協会、公益財団法人那珂川市教育文化振興財団	11月10日(土)~11日(日)	ミリカローデン那珂川、ふれあいこども館	8,800	
第36回緋の里巡りin筑後	緋の里巡り実行委員会	11月10日(土)~11日(日)	熊野区公民館他	3,017	
第23回マナビランド	久留米生涯学習推進市民協会	11月11日(日)	えーるピア久留米全館	3,767	
平成30年度朝倉市民芸術祭「古典芸能祭」	朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、甘木連合文化会	11月11日(日)	朝倉市総合市民センター中ホール	252	
第52回福岡県子どもものつどい	福岡県子ども会育成連合会	11月11日(日)	築上町コミュニティセンター(ソビア)	312	
市制施行記念事業 第8回裂田溝ライトアップ	裂田溝ライトアップ実行委員会	11月17日(土)	裂田の溝(那珂川市山田地区~安徳地区)	2,184	
2018福岡県障がい者週間フェスティバル	福岡県障害者社会参加推進センター	11月17日(土)	クローバープラザ西棟1階クローバーホール	140	
クローバープラザ家族の日フェスタ2018	クローバープラザ管理運営共同事業体 代表団体 西鉄ビルマネージメント株式会社	11月17日(土)~18日(日)	クローバープラザ内、クローバーホール、研修室	5,469	
福岡県留学生文化ショー2018	福岡県留学生会(FOSA)	11月18日(日)	西鉄ホール(ソラリアステージビル6F)	231	
平成30年度朝倉市民芸術祭「文化芸能祭」	朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、甘木連合文化会	11月18日(日)	朝倉市総合市民センター中ホール	330	
ももちシニア演劇部	福岡県立ももち文化センター	11月23日(金・祝)	福岡県立ももち文化センター	104	
第16回ちくしの人形劇まつり	第16回ちくしの人形劇まつり実行委員会	11月23日(金・祝)	筑紫野市文化会館	2,769	

協賛事業



事業名	主催者(実施主体)	開催日	会場	参加人数	事業別計
ももちパレスオープンデー2018	福岡県立ももち文化センター	11月23日(金・祝)	福岡県立ももち文化センター	900	
そよ風ホール名人会	そよ風ホール企画運営事業実行委員会	11月24日(土)	久留米市田主丸複合文化施設そよ風ホール	387	
平成30年度民謡民舞福岡県南部連合大会	公益財団法人日本民謡協会福岡県南部連合委員会	12月2日(日)	こっぽーっとホール(大木町総合体育館内)	180	
第25回賢順記念全国箏曲祭	一般社団法人賢順記念全国箏曲祭振興会	12月2日(日)	石橋文化ホール	654	
北九州市制55周年記念 音の社「Le Monde Nouveau」新しい時代への挑戦 ~バロックから現代まで~	株式会社黒崎コミュニティサービス	12月7日(金)	黒崎ひびしんホール中ホール	267	
歴史講演会「龍馬は寺田屋で襲われて良かったー薩長同盟の裏面史ー」	北九州市立自然史・歴史博物館歴史友の会	12月8日(土)	北九州市自然史・歴史博物館ガイド館	126	
第13回古賀市「第九」演奏会	第13回古賀市第九実行委員会	12月15日(土)	古賀市中央公民館(リーバスプラザこが大ホール)	648	
リズムやろうぜ	福岡県障がい者芸術文化活動支援センターSCORE、NPO法人らいふステージ	12月16日(日)	エルガーラホール中ホール、エルガーラ・パサージュ広場	264	
春日市文化協会合同企画公演~音楽の花束~	春日市ふれあい文化センター、春日市文化協会	12月16日(日)	春日市ふれあい文化センター・スプリングホール	637	
クリスマスおはなし会	福岡県立図書館	12月19日(水)、22日(土)	福岡県立図書館子ども図書館おはなしの部屋	11	
重い障がいのある人と演劇経験者による演劇公演	NPO法人ニコちゃんの会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市	12月21日(金)~23日(日・祝)	ゆめアール大橋	501	
福岡市民オーケストラ 第78回定期演奏会	福岡市民オーケストラ	12月24日(月・祝)	アクロス福岡シンフォニーホール	1,314	
「笑顔と絆のスクラムPart5」~障がいを価値に変える~	一般社団法人「福岡おやじたい」	平成31年1月6日(日)	福岡市立東市民センターなみきホール	369	
ももちステージアートフェスティバル2019	福岡県立ももち文化センター	平成31年1月6日(日)	福岡県立ももち文化センター大ホール	335	
九州交響楽団ニューイヤーコンサート inインガットホール	インガットホール活用実行委員会	平成31年1月19日(土)	久留米市城島総合文化センター	549	
歴史講演会「装飾古墳の人類史ー人はなぜ墓を飾るのかー」	北九州市立自然史・歴史博物館歴史友の会	平成31年1月19日(土)	北九州市自然史・歴史博物館ガイド館	116	
響ホール室内合奏団 オベレッタ「天国と地獄」	公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団	平成31年1月20日(日)	イズカコスモスコモン中ホール	443	
主催・協賛事業計					241,172

協賛事業



—文化の力—

# 主催事業編

## 第26回ふくおか県民文化祭2018 記念式典



### 文化の力

会 場：プラム・カルコア太宰府（太宰府市中央公民館）  
開 催 日：平成30年10月21日（日）

#### 事業概要

昨年度から、より地域に密着した式典となるよう、地域別フェスティバルと合同で開催することとし、今年度は「第22回福岡Ⅱブロック芸術の祭典in太宰府」と合同で開催した。当日は、記念式典のほか、福岡Ⅱブロックの皆さんによる書や俳句・短歌などの展示や、舞踏、合唱などの芸能が披露された。また、「ふくおか県障がい児者美術展」の作品展示なども行った。

#### 当日の状況

市民ホールでは福岡Ⅱブロックの各文化団体による演目の披露とあわせて記念式典を開催した。式典では、小川知事が、「この県民文化祭を機に、一人でも多くの皆さんに文化芸術の素晴らしさを体感していただき、開催テーマである「文化の力」で、多くの皆さんに、元気や楽しさ、発見、感動を与える県民文化祭になることを祈念します」と挨拶した。このほか、今年度の県民文化祭の開催テーマを提案された方への「開催テーマ」表彰や、地域文化の発展に寄与した人に贈られる「福岡県地域文化功労者」表彰、障がいのあ

る方もない方も共に文化芸術活動を行う文化祭として昨年度から開催している「2018ふくおか県障がい児者美術展」表彰などを行った。ギャラリーでは「2018ふくおか県障がい児者美術展」の入賞及び佳作作品の展示とあわせ、審査員と受賞者によるギャラリートークを行った。

#### まとめ

福岡Ⅱブロックと合同で開催した今年度の記念式典は、地域の方々のご協力により、盛況のうちに閉幕することができた。「ふくおか県障がい児者美術展」表彰では、受賞者の登壇にあわせて壇上に設置したスクリーンに受賞作品を投影する工夫を行い、受賞者及び来場者から好評を得るなど、当日の多彩な取り組みとあわせて、開催テーマである「文化の力」で多くの皆さんに、元気や楽しさ、発見、感動を与えるという今年度の県民文化祭の契機になったものと考えている。今後も、地域と一緒に、地域性を生かした記念式典となるよう取り組んでいきたい。



#### 当日プログラム

- 〈記念式典〉
- 1 主催者挨拶  
ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会会長  
福岡県知事 小川 洋
  - 2 開催地市長挨拶  
太宰府市長 楠田 大蔵
  - 3 来賓挨拶  
福岡県議会議長 井上 順吾
  - 4 来賓等紹介
  - 5 「開催テーマ」表彰
  - 6 「福岡県地域文化功労者」表彰
  - 7 「2018ふくおか県障がい児者美術展」表彰

# 鈴木翼コンサート&3びきのこぶた



## 気軽に楽しみ親しむことができる文化芸術へ

会場：久留米市城島総合文化センターインガットホール  
開催日：平成30年12月2日(日)

### 事業概要

昨年度は多くの小中学生が芸術文化に親しみ豊かな心を育み、文化芸術活動への参加意欲を喚起するため演技発表の場を提供した。今年度はあそび歌作家の鈴木翼さんによるコンサート、劇団飛行船マスクプレイミュージカル「3びきのこぶた」の公演を行い、幼少期から舞台鑑賞の機会を提供することで、文化芸術をより身近に感じてもらうとともに、体を使って表現することの楽しさを体験した。

### 当日の状況

会場となったインガットホールは、前売でチケットが完売し、当日もほぼ満席であった。公演開始前、野田実行委員長が「本日多くの皆様にご来場いただいた。今公演は子どもだけではなく大人も楽しんでいただける内容となっていますので、皆様の心に残る1日となりますことを祈念しています。」と挨拶。

第1部ではあそび歌作家の鈴木翼さんによるコンサートを開催。あそび歌や子どものうたにあわせて多くの子どもたちが楽しそうに

体を動かした。

第2部では劇団飛行船による3びきのこぶたを上演し、普段ホールなどで文化芸術に触れる機会が少ない子ども達も真剣なまなざしでミュージカルを楽しんでいた。

### まとめ

今回の公演ではチケットが完売となり、小さな子どもだけではなく大人も含めて幅広い年代の方に楽しんでいただくことができた。今回の公演を通じ、普段ホールで様々な公演を鑑賞することができない年代からでも気軽に文化芸術に触れることができる機会の提供を望まれていることが再確認できた。幼少期から文化芸術に触れ、親しみを持つ機会を継続的に提供していけるよう、鑑賞事業の充実だけではなく、子ども達自らが出演者として子ども劇団育成などを通じ、文化芸術が持つ力をまちづくりへ生かし、都市魅力の向上に繋げていきたい。

### 当日プログラム

- 主催者あいさつ  
久留米市子ども文化事業実行委員会実行委員長 野田亮一
- 第1部 鈴木翼コンサート  
第2部 劇団飛行船マスクプレイミュージカル 3びきのこぶた

# 第21回ジュニアときめき文化祭



## 「子どもたちによる、子どもたちのための、子どもたちの文化祭」

会場：大野城まどかぴあ 大ホール・多目的ホール  
開催日：平成30年12月22日(土)・12月23日(日・祝)

### 事業概要

福岡県の文化の振興・発展を担う子どもたちの文化祭として、書道・華道・絵画・造形美術・写真などの美術展と舞踊・ダンス・バレエ・新体操・大正琴・バトン・空手演武等のステージなど幅広いジャンルの文化活動に励む子どもたちの発表の場として開催した。

### 当日の状況

文芸美術の部では10団体、174点の作品展示で特に高校3校による書道、造形美術、写真は見事な出来栄で、館内は一段と華やかさを増した。又、幼児から中学生の作品もすばらしく来場者の心をひきつけていた。舞台芸術の部では29団体、670名の参加出演でダンス、舞踊、大正琴、バレエ、バトン、新体操、空手演武などの演目に加え中学生による司会、高校生による舞台写真撮影を行った。舞台出演者は元気いっぱい熱演し、客席からは熱い声援が注がれ、子ども達のパワーが実感できると、大変好評だった。また恒例のオープニング・ファイナルパフォーマンスでは大野城市の人気キャラク

ター「大野ジョーくん」と一緒に参加者がダンスで大いに盛り上がった。

### まとめ

来場者のアンケートでは、「毎年楽しみにしている」「ダイナミックな絵画や素敵な作品を見て来て良かった」「このような子ども達の発表の場と機会をずっと続けていたきたい」など好意的な意見を多数いただいた。来場者は延べ2964名でした。舞台芸術の部の最後のファイナルパフォーマンスではたくさん子ども達が参加し、楽しみながら地域文化振興の一翼を担うことができこのイベントを末永く継続していきたいと思う。

### 当日プログラム

- 文芸美術の部 12月22・23日  
10:00~16:00
- 舞台芸術の部 12月23日10:00~  
【開場時間】10:00~  
【公演時間】10:30~16:30
- 入場料(18歳以上) 100円



参加団体  
文芸美術の部  
東っ子こどもいけ花教室、習研書道教室、ペン・実用書道、筑紫中央高等学校、武蔵高等学校、筑陽学園高等学校、下大利小学校、春日小学校、松澤造形教室、MOA美術館福岡児童作品展

舞台芸術の部  
さおりバレエスタジオ、INSPIRE、E&S CHEERS、Re:mix Dance、KBM DANCE、Ami DANCE STUDIO、ゆりこバレエスタジオ、アニモ新体操クラブ、little cheers、Tornados International、ODOKADO DANCE CLUB、ピクシー・オーレ、虹色ビクルス、コナミススポーツクラブ・ダンス・Micchy kin、キャンディボックス、キッズバトン☆chummy、バレエ クラージュ、J.Beans、博乃会花わらべ、RISE UP dance school、D-VISION kid's、Naoko Ballet、沖繩伝統空手道少林聖武館、GOLDEN☆KIDS、コスモ★KID'S CLUB、ARAMAKIバレエスタジオ、ジュニアリズム・バトン・フランス、ジェットJr.、Jステップダンス

# 大濠公園能楽堂子ども能楽教室



## 大濠公園能楽堂の「ひのき舞台」で能楽体験!!!

会場: 大濠公園能楽堂  
開催日: 平成30年12月25日(火)~12月27日(木)

### 事業概要

小中学生が日本固有の伝統文化である「能楽」を体験することにより、日本文化を正しく理解してもらうための体験型教室として、今回で12回目の開催となった。足袋の履き方、扇の持ち方、立ち振る舞いなど、所作に戸惑う子ども達も3日間という短期間で発表公演の舞台を目指した。その間、子供たちの「自主性」と学校学年を超えた交流から「協調性」が生まれてくる。小学1年生から中学1年生の参加者17名が講師2名による厳しい、また優しく指導に努めた。今回は謡「五雲」、仕舞「岩船」「絃上」を稽古し発表した。

### 当日の状況

3日間という短期間での稽古と最終日の公演に17名全員が参加した。初日の入講式では正座、おじぎ、挨拶、扇の抜き、持ち方などから始まった。子供たちは稽古後、自宅での稽古や毎朝、開講前に能楽堂へ来館し、自主的に稽古に取り組んだ。その結果、見事に全員が「ひのき舞台」に立つことができた。見学に訪れた保護者の皆さんも感激していた様子であった。

### まとめ

今回で12回目となった当事業は、新たな能楽ファンの拡大という意味もあり、初心者を選び、3日間の教室を開催した。ただ単に能楽を稽古するというのではなく、学校学年を超えた交流や、全員で目標を達成するための努力や協調性を学ぶ機会となった。子供たちからは「冬休みにいい経験ができた」「参加してよかった」と、保護者からは「貴重な体験ができた」「集中してよく頑張った」と好評であった。



### 当日プログラム

- 12月25日(火)
  - 10:00~12:00 開講式・オリエンテーション
  - 13:00~15:00 各クラスで稽古
- 12月26日(水)
  - 10:00~12:00 各クラスで稽古
  - 13:00~15:00 各クラスで稽古
- 12月27日(木)
  - 10:00~12:00 リハーサル
  - 14:00~15:00 発表公演
  - 15:00~16:00 記念撮影・閉講式



# 芸術体験講座



## 真の芸術文化のすばらしさを多くの児童・生徒達へ

会場: 県内の小・中学校及び特別支援学校20校

### 事業の目的

この事業は、平成17年度から始まった事業で、小・中学校等にプロの芸術家や伝統文化の継承者等を派遣し、学校教育活動の中で、子どもたちが様々な芸術文化を体験することで芸術文化の楽しさや素晴らしさを知る機会の充実を図り、もって児童・生徒の豊かな人間性と多様な個性を育むことを目的としている。

### 事業の内容

- 実施機関  
福岡県文化団体連合会(事務局)に「平成30年度芸術体験講座実行委員会」を設置。(実行委員会は平成25年度から)
- 芸術体験講座の実施時間等  
時間 1学校あたり  
90分(学校の授業単位2時限相当)  
会場 学校施設(体育館、講堂、多目的ホール等)
- 事業実施の留意点  
・講座実施希望校調査の実施と実施校選定  
・芸術団体と学校間のコミュニケーションの確保  
・講座実施当日の連絡調整と事業実施(結果)報告書の提出

### 成果と課題

- 成果  
児童・生徒がプロの芸術家の演奏、演技、講話、楽器を実際に目で見て、触って、聴くという体験活動を通して、芸術の素晴らしさを学んだことが多くの感想文に書かれており、芸術文化の楽しさや素晴らしさを知る機会を提供できたといえる。  
小規模・少人数の学校では、学校独自で民間の芸術団体等を招聘することは、予算的にも厳しく、本講座の開催を喜ばれた。  
芸術活動に対する、興味・関心の高まりだけでなく、学校生活に対する意欲の高まりにもつながったといえる。
- 課題  
学校からの希望(日時・芸術団体)を取り入れ調整する場合、講座内容によっては講師の派遣人数や、受講者の人数を考慮すれば更に充実した体験講座になると思われる。  
講座実施に当たり、事前に説明会日程を通知していたが、学校行事などで出席できない学校があったため、より説明会の趣旨の徹底を図る必要がある。

### 実施校数

- 1.平成17年度 ..... 34校
- 2.平成18年度 ..... 32校
- 3.平成19年度 ..... 26校
- 4.平成20年度 ..... 30校
- 5.平成21年度 ..... 31校
- 6.平成22年度 ..... 27校
- 7.平成23年度 ..... 28校
- 8.平成24年度 ..... 30校
- 9.平成25年度 ..... 30校
- 10.平成26年度 ..... 29校
- 11.平成27年度 ..... 30校
- 12.平成28年度 ..... 30校
- 13.平成29年度 ..... 20校
- 14.平成30年度 ..... 20校

合計 397校



シン・ダンシング・ブリーズ

ミュージックコンサート

ワールド・プレスフラワー協会

一般社団法人 劇団さんぼ

九州打楽器合奏団

山崎笠山・宮本直美

川筋太鼓保存会

福岡県ダンススポーツ連盟

福岡大蔵会

第26回ふくおか県民文化祭2018「芸術体験講座」実施校一覧

市町村名	学校名	対象学年	受講人数	芸術団体名	講座名
北九州市	小池特別支援	小1~3	32	NPO法人北九州リバーサイドミュージックBOX	音楽
	中井小	小5・6	211	福岡大蔵会	伝統芸能
	筒井小	小1・2	56	シン・ダンシング・ブリーズ	ダンス
	江川小	小3・4	83	福岡大蔵会	伝統芸能
	港ヶ丘小	小6	56	福岡県ダンススポーツ連盟	ダンス
	今町小	小5	17	山崎笠山・宮本直美	伝統芸能
	井堀小	小5	25	山崎笠山・宮本直美	伝統芸能
福岡市	弥永小	小6	44	Officeツールズ	総合芸術
	博多高等学園	1学年	40	一般社団法人 劇団さんぼ	演劇
直方市	中泉小	全学年	107	川筋太鼓保存会	伝統芸能
古賀市	千鳥小	小4~6	13	ワールド・プレスフラワー協会	総合芸術
	花見小	小5	81	九州打楽器合奏団	音楽
うきは市	江南小	小3・4	55	シン・ダンシング・ブリーズ	ダンス
	妹川小	全学年	12	シン・ダンシング・ブリーズ	ダンス
遠賀町	浅木小	小5	42	ミュージックコンサート	音楽
大刀洗町	大堰小	全学年	119	川筋太鼓保存会	伝統芸能
大任町	今任小	小5・6	31	山崎笠山・宮本直美	伝統芸能
私立	北九州子どもの村中	全学年	35	NPO法人北九州リバーサイドミュージックBOX	音楽
県立	柳河特別支援	幼小中	8	福岡ホルンアンサンブル	音楽
	太宰府特別支援	全学年	259	九州打楽器合奏団	音楽

総受講生 1,326名 (内訳:小学校952名 中学校35名 特別支援学校339名)  
派遣者 105名 (内訳:参加団体67名 実行委員38名)

計 1,431名

## 学校からの感想(抜粋)

○講座の内容としては、会場の後方から入場しながらのパフォーマンスや本格的な和太鼓の演奏に子ども達を引きつけてくれました。また、本校には「五庄屋太鼓」という和太鼓を習っている子どもがおり、座長さんの「小学校から太鼓を習ってずっと続けた」というお話が、ぐっと心に残ったようでした。「太鼓を習いたい」「太鼓をもっとがんばりたい」という感想を多く聞きました。普段は和楽器になかなかふれることが出来ない子ども達ですが体験の時間には、挨拶やバチの持ち方、構え方など教えて頂き非常に貴重な体験になりました。太鼓の厳しさも楽しさも響きも、全てを教えていただいたように感じます。

(大刀洗町立大堰小学校)

○国語の教科書で学習する狂言「柿山伏」を目の前で見せていただき、狂言の基本について分かりやすく説明していただきました。子ども達に台詞の言い回しや動作を教えていただき、その上、体験させていただいたことで、教科書だけでは学べないような学習の深まりがありました。

(北九州市立江川小学校)

○わずか2時間でみんなが1曲踊れるように指導していただきありがとうございました。初めは、恥ずかしそうにしていた子ども達も、段々と動きを覚えて踊れるようになり、ダンスの楽しさを味わっていました。都市部まで遠く、又交通費等もかかるため芸術体験が不足しがちな子ども達にとって素晴らしい体験になりました。貴重な機会をさせていただき有り難うございました。

(うきは市立妹川小学校)

○この度は、大変貴重な体験を有り難うございました。日頃よりダンスが好きなお子様達は、終始笑顔で踊っていました。子ども達からは、先生の動きやダンスに対する気持ちから、ダンスの楽しさや面白さを感じた感想が沢山出ました。最後に、みんなでやった決めのポーズが、とても心に残ったようです。みんなでつくりあげる喜びを感じることができたようです。

(北九州市立筒井小学校)

○学校として行き届いていない点が多々あったと思いますが、団体の方々にも温かく受け入れていただき、演奏していただいた事で大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。このような機会を与えて下さったことに感謝いたします。この講座は、是非今後も続けていただきたいし、本校も又応募したいと思っています。

(遠賀町立浅木小学校)

○箏はとてもかたんに出来たけど、尺八はあまり上手に出来ませんでした。そこで、尺八を教えてくれた先生が、角度を合わせてくれたり、息を吹く強さを調節してくれたりと、すこしだけ音を出すことが出来ました。箏は短い曲を弾くのは簡単だったけど、色々な弾き方を覚えるのは難しそうでした。でも先生に「いい音だよ」と言われて自信を持って弾くことが出来ました。「春の海」を鑑賞して、目の前に本当の海があるように感じました。波の音やカモメを想像しました。

(大任町立今任小学校)

○9月5日水曜日、わざわざ福岡から来て下さってありがとうございます。私は、みんなの前で、踊ったり、発表するのはもともと嫌いです。だけど、たつみ先生や、しずか先生がステージで踊っているところを見ていたら、先生達みたいになりたいと思いました。だから、みんなの前とかで、発表できるようにがんばりたいです。そして、運動会で思いっきりがんばるように練習をがんばりたいです。

(うきは市立江南小学校)

○先日は、ホルンの演奏を聞かせて下さってありがとうございました。絵や写真では見ただけ、本物のホルンそして、世界一演奏がむずかしいと言われていたので、どんな音が聴いてみたかったです。聴いてみたらとてもきれいな音でした。私の知っている「さんぼ」やバナナマカスで「ポニョ」と一緒に演奏したのが楽しかったし、嬉しかったです。

クイズでは、ホルンの人4人がそれぞれ別の曲を演奏し、何の曲が分からなかったけど、順番に大きく演奏してもらったので、分かりやすかったです。(福岡県立柳河特別支援学校)

## 子ども達からの感想(抜粋)

○今日初めて近くでマジックを見られました。プロの人は見ている人を楽しくさせるために、色々工夫しているんだなと思いました。ティッシュペーパーのマジックが難しかったけど、テバツタさんは、簡単にできていたのですごかったです。そして、いろいろなマジックと触れあえて良かったです。

(福岡市立弥永小学校)

○学校に、プロの演奏家の人たちが来てくれました。そして、音楽のワークショップをさせていただきありがとうございました。ワークショップを体験してから、演奏が好きになりました。みんなで「テキーラ」を演奏したときは、思っていたよりみんながそろって感動しました。

(北九州子どもの村中学校)

○家では手芸をあまりしないので、楽しかったです。細かい作業で難しい所もありましたが、可愛い作品が出来てうれしかったです。目のバランスで顔がすごく変わるので、そこはしんちょうにがんばりました。

(古賀市立千鳥小学校)

## 芸術体験講座(事業)のご案内

- 福岡県下の小学校・中学校・特別支援学校に「(登録)芸術団体・個人」を派遣します。
- 派遣できる(登録)芸術団体・個人の皆様は、「伝統芸能(能、琴、尺八など)」、「音楽(ピアノ・ヴァイオリン、ホルン)ダンス」など。学校が講座を選べます。
- 細かなお手伝いは、《芸術体験講座実行委員会》が行います。
- 実施に要する報酬(謝金)、交通費(旅費)は、福岡県文化団体連合会が負担します。

「芸術体験講座」に関するお問い合わせは、福岡県文化団体連合会(県文連)

TEL:092-643-2875 まで。

また、ホームページ <http://www.fukuokakunbunren.jp/> でも紹介。

# アクロス・クラシックふえすた2018



©椎原 一久

## 聴く・触れる・参加する！ 音楽のテーマパーク アクロス・クラシックふえすた！

会場：アクロス福岡  
開催日：平成30年10月6日(土)・10月7日(日)

### 事業概要

地元の音楽団体・音楽関係者・自治体と共同し「アクロス・クラシックふえすた」を平成19年度から実施している。

コンサートに足を運んだことがない、楽器に興味があるが触れる機会がない、楽器に関する全国の情報が入手できないなど、演奏家をはじめアマチュアの音楽愛好家、一般の方々からのニーズに応え、福岡、さらには九州の音楽文化の裾野をより拡げることで演奏家、観客の創造へ繋げることを目的としている。

### 当日の状況

10月6日(土)は台風25号の直撃を受け、午前中は公共交通機関(JR、西鉄)がストップ。来場者数は大幅に減少をした。福岡市内の学校が休校となった影響で、交流ギャラリーに出演を予定していた福岡女学院高校、自由演奏会に参加する精華女子高校が参加を見送ったが、その他の出演者に大きな変更はなかった。

7日(日)は朝から晴天に

恵まれ、ほぼ例年並みの来場者であった。特に、未就学児から入場できる「九州交響楽団シンフォニックポップ」では当日券に長い列ができ売完をした。

入場無料のコンサートはアクロス福岡館内で23回開催し、楽器の体験コーナーの充実も図った。参加型の自由演奏会も好評で、音楽三昧の2日間を来場者へ提供することができた。

### まとめ

1月から12月の1年間におよぶ、計10回の委員会を通し、イベント成功に向け議論・検討を重ねてきた。12年目となる当委員会も、積極的な意見交換がなされるようになり、より多彩なアイデアにより事業が実現している。

当日の運営では、台風による演奏ステージの変更など、多少の混乱が見られたが、リハーサルや打ち合わせを含め主催者、出演提供者双方が満足できるものとなった。

今後も、当イベントを支えてくれているボランティアスタッフの熟練の経験に感謝しつつ、より良い内容のイベントとすべく、既に企画会議をスタートしている。

### 当日プログラム

- 【楽器ふえすた】
- 10月6日(土) 10月7日(日)
- 弦・木管・金管楽器・音楽ソフトブース等、計16社が出展  
展示即売会・体験コーナー・楽器クリニック・楽器健康診断コーナー・音楽大学案内コーナーなど同時開催  
パフォーマンスライブ(無料)13回実施(会場:イベントホール、交流ギャラリー)
- 【コンサートI】
- 10月6日(土) 17:00  
ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト
- 10月7日(日) 15:00  
九州交響楽団シンフォニックポップ  
(会場:福岡シンフォニーホール)
- 【コンサートII】
- 10月6日(土)・7日(日) 終日  
無料ミニコンサート 計8公演開催(会場:円形ホール)
- 【ふえすた特別パネル展】
- 10月1日(月)～10月7日(日)【楽器のひみつ】  
【自由演奏会2018】
- 10月6日(土) 12:30プラス・ジャンボリー(吹奏楽)
- 10月7日(日) 12:30ストリングス・カーニバル(弦楽器)  
(会場:福岡シンフォニーホール)
- 年齢、性別など全く関係なし、プロ・アマの枠を超え、音楽が好きで大合奏したい方なら誰でも自由に参加できる「バリアフリー」なコンサート
- 【公開講座】
- 10月7日(日) 12時「早期音感教育を語る」講師:新垣隆(作曲家)  
(会場:1Fコミュニケーションエリア)  
作曲家の新垣隆氏と、ソルフェージュ教育の専門家、大橋浩子教授によるスペシャル講演会  
【バックステージツアー】【スタンプラリー抽選会】



# サザンクス筑後2018Bisai(美祭)



## あなたに“キレイの種”をお届けします

会場：サザンクス筑後  
開催日：平成30年10月7日(日)・8日(月・祝)

### 事業概要

2回目を迎えた「Bisai(美祭)」は、1回目の女性フェスタの冠を外し、幅広い世代に向けた住民参加型の祭りとして開催することとした。講演会やJazzコンサートといった芸術文化体験を織り交ぜ、サザンクス筑後らしい文化芸術活動とおした賑わいを作りだし、市のまちづくり「恋のくに筑後」のひとつの拠点となるべく開催し、筑後における新しい特色ある事業と進化させていくことを目的に行った。

### 当日の状況

サザンクス筑後全館を使つてのBisaiは、ロビー並びに屋外のベル広場に、「美・食・遊」のエリアを設置し、多くの市民が来館し賑わいを見せた。大ホール平土間においては「美」を中心に、また舞台においては、2日間両日ともに「緋ファッションショー」のヘアアレンジ・メイクを公開にて行い、本番は51名の市民モデルがランウェイに花を飾った。小ホールにおいては、ゲッターズ飯田の「開運トークライブ」をはじめ、中西久美ほか3名による「Ladiesジャズコンサート」など、

終日賑わいを見せた。2日間とも終始、来館者の足は途絶えることなく、秋のひとつきを、友人や家族と共に楽しんでいただく祭りとなった。

### まとめ

2日間の来館者数3,500名と賑わいを見せたこの祭りを成功に導いたのは、多くの個人・市民・団体・企業等による出店店舗の方々の協力であった。事前の3回にわたる「美祭セミナー」を通して、どんな祭りを作っていくかを共に考え、学んでいただいたりなど、当日を作るだけではない関係が成功を生み出していると言える。また、運営にしている「こどものためのえんげきひろば」などの中学生・高校生・青年たち、柳川ハリウッドワールド美容専門学校生徒たち等の次代を作る若い力。そしてまたそれを支え、共に創るおとなの市民のスタッフ参加が、このBisaiの表裏を含めて形作っていることが大切であり、今後も担い手づくりの目的を持ち取り組んでいきたい。



### 当日プログラム

- 「美・食・遊」のテーマでの88店舗の出店・ワークショップ
- 「壱打」によるオープニング太鼓ステージ
- プロのヘアデザイナーによる公開ヘアアレンジ
- 「緋ファッションショー」(1日目) Womenの部 (2日目) Boys&Girls&Menの部
- ゲッターズ飯田「開運トークライブ」
- 「The Ladies Jazzコンサート」
- 「ぶりあいでいず玲奈トークライブ」
- 店舗提供によるお楽しみ抽選スタンプラリー
- 筑後市ゆるぎや「はね丸くん」との交流

# 大濠公園能楽堂ウィークエンド夜能「清経」



ろうそくの灯りで演出する「幽玄な能の世界」!

会場: 大濠公園能楽堂  
開催日: 平成30年11月16日(金)

## 事業概要

週末の夜、気軽に「能楽」を楽しみ、また若手能楽師の舞台研鑽も兼ねた当企画は今回で9回目(県文祭としては8回目)の開催となった。このウィークエンド夜能は「ろうそく能」という舞台演出で開催した。舞台上の照明を落とし、舞台廻りに設置した「ろうそく」の灯りで、幽玄の世界を演出した。開催前の11月2日には事前講座の開催、開演前にも能の解説を行い、能楽鑑賞が初めての方にも理解できるように努めた。

## 当日の状況

当日の来場者は275名で、10代から50代が約半数を占め、また、初めて能楽堂に会場の方は39.8%と約4割あった。能楽鑑賞者の底辺拡大のため、新たな客層を取り込むという成果も上昇しているのではないかとと思われる。当日アンケートでは非常に良かった、良かったが大多数で、ろうそく能の雰囲気を感じていた。狂言「瓜盗人」は狂言には珍しくお囃子が入った演目で面白かった。

## まとめ

「ろうそく能」という舞台演出と、能を舞うシテによる「事前講座」は能の時代背景、場所や内容、見どころなど、資料を配布して丁寧に解説している。毎年好評で、年々、参加者も増加傾向にある。

## 当日プログラム

- 解説「ろうそくの灯りが醸し出す幽玄の世界」  
今村嘉太郎、木月晶子
- 狂言「瓜盗人」  
シテ 吉住 講 アト 吉良博靖  
後見 野村万祿  
笛 森田徳和 小鼓 幸 正佳  
大鼓 白坂保行 太鼓 田中 達
- 能「清経」  
シテ 今村嘉太郎 ツレ 木月晶子  
ワキ 江崎欽次郎  
後見 今村嘉伸 多久島法子  
地謡 今村一夫 久保誠一郎  
山口剛一郎 井内政徳  
笛 森田徳和 小鼓 幸 正佳  
大鼓 白坂保行



# サクソフォンカルテット・ブランシュ



「ブランシュ」の奏でる音楽に魅了された90分!

会場: 桂川町住民センター 大ホール  
開催日: 平成30年11月25日(日)

## 事業概要

住民の皆さんに文化芸術を鑑賞する機会を広く提供し、文化活動の裾野拡大や意識の向上を図る。また、文化行政の発展に寄与するとともに、本町の基本理念である「文化の薫り高い心豊かなまちづくり」の推進に資する。

## 当日の状況

2部構成での演奏会で、1部はクラシックやシネマサウンド等の楽曲がメインで、サクソフォンの音色に酔いしれた。2部では、ジブリメドレーに始まり、童謡、ビートルズメドレー、歌謡曲メドレーと大人から子どもまで楽しめる楽曲を披露し、口遊む方も多く見受けられた。手拍子や笑顔の絶えないアットホームな時間となった。また、「ブランシュ」のメンバーが関西出身ということもあり、曲の間にあるトークも関西弁を交えながら観客の笑いを誘い、楽しい時間を提供していただいた。

## まとめ

「ブランシュ」のメンバーをお迎えして開催した演奏会は、多くの方々に鑑賞していただくことができた。アンケートには、「素晴らしい」「初めての生演奏に感動した」、「豊かな時間をありがとう」など、たくさんの賛辞が寄せられた。今後も、住民の皆さんが文化芸術に親しめる事業を考案し、「文化の薫り高い心豊かなまちづくり」の実現に向けて取り組んでいきたい。

## 当日プログラム

- 第1部
  - 1.イタリアン協奏曲より 第3楽章
  - 2.ムーンライト・セレナーデ
  - 3.シネマ・マンシーニ  
ムーンリバー〜ピンクパンサーのテーマ〜ひまわり〜仔象の行進
  - 4.スペイン組曲より セビリア
  - 5.リベルタンゴ
  - 6.ミシェル・ルグラン名曲集より  
キャラバンの到着〜マクサンスの歌〜双子姉妹の歌



## 第2部

- 1.スタジオジブリ・セレクション  
さんぽ〜海見える街〜君をのせて
- 2.日本の四季メドレー  
夕焼け小焼け〜早春賦〜春が来た〜夕日〜夏の思い出〜赤とんぼ〜村祭り〜雪
- 3.ルパン三世のテーマ
- 4.ビートルズ・メドレー  
オブラディオブラダ〜A hard day's night〜Get back〜I want to hold your hand〜Yesterday〜Let it be
- 5.昭和の名曲メドレー  
雪国〜北酒場〜つくない〜北国の春〜与作〜天城越え
6. My Favorite Things  
アンコール  
1. 愛燦々

# 第13回コンサート 第九を歌うバイ inたがわ・2018



# 「第九」コンサートむなかた2018



## ひびけ歌声あなたのもとへ・「冬の風物詩」inたがわ

会場：田川文化センター  
開催日：平成30年12月23日(日・祝)

### 事業概要

恒例の「交響曲・第九」のほか、再演の「ぞうれっしゃがやってきた」というミュージカル仕立ての演題を、ダンスや台詞を交えて上演しました。

この物語は、終戦間近の動物園が舞台で、逃げ出す動物たちが危害を加えないように処分される中で2頭のぞうを守った話と、戦後にそのぞう列車を仕立てて子供たちが見に行き平和の喜びをかみしめた、という感動の物語でした。

### 当日の状況

年の瀬が迫った冬の日ながら、何とか天気にも恵まれて準備も順調に運び、満を持しての開演となりました。

恒例となった歓迎のロビーミニライブも好評で観来場者数550人、加えてミュージカル出演者や子供の合唱団員も含め185人のステージとなりました。合唱には宗像や北九州、飯塚、古賀からも駆けつけていただき地域間の交流の輪

も大いに広がっていることを実感しました。その他のスタッフはボランティアも含め32人と地域全体の支えもあり、連帯と絆をよりいっそう深めることが出来たと思えました。

### まとめ

充実して再演となった「ぞうれっしゃがやってきた」は再び大きな反響となり、アンケートには感動の言葉が数多く並びました。厳しい練習をこなしてきた子供たちの合唱は「翔(はばた)け子供合唱団」として大きな感動を観客に与えました。

相変わらずの資金不足の中での会運営を乗り越えようと、イベントに参加してのバザーや協賛金や広告を広く集めるなど音楽活動以外にも団員一丸となって取り組んでまいりました。

その甲斐あってか、来場の皆さんから「感動した」、「涙が止まらなかった」、「もう一度聞きたい」という声をたくさんいただき苦労が報われたフィナーレとなりました。

### 当日プログラム

- 会長挨拶  
来賓挨拶、紹介
- 第1部
  - ・楽器紹介
  - ・ぞうれっしゃがやってきた
- 第2部
  - ・「炭坑節」[南気仙沼小学校校歌]
  - ・「大地讃頌」[3万人第九テーマ]
  - ・交響曲 第九番「歓喜の歌」
  - ・「いざゆけ若鷹軍団」[勝利の空へ]
  - ・フィナーレ(ふるさと)



## オールむなかた

会場：宗像ユリックス イベントホール  
開催日：平成30年12月24日(月・祝)

### 事業概要

2008年から継続しており、今年で11回目の宗像で恒例のベートーベン作曲の「第九」コンサートである。

昨年度は、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群世界文化遺産登録を記念して、合唱団300人の記念大コンサートを開催した。

今年度は、地元「宗像フィルハーモニー管弦楽団」との共演で「オールむなかた」の体制で演奏した。演目はベートーベン作曲の「第九」とともに、ふるさと宗像に根ざした歌曲や、昨年度委嘱初演した世界遺産登録記念テーマ曲を演奏した。

### 当日の状況

イベントホールにて、第1部「むなかたを歌う」ユリの花をあなたに、むなかたの子守唄、女神の宝物の3曲を、混声合唱で演奏した。第2部は、昨年度委嘱初演した世界遺産登録記念テーマ曲を管弦楽団と混声合唱で演奏した。そして、最終ステージの交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付き」を100人の混声合唱団と70人で構成する管弦楽団として、橋本エリ子さん(福岡教育大学教



### 当日プログラム

- 第1部 「むなかたを歌う」  
ユリの花をあなたに、むなかたの子守唄、女神の宝物  
指揮 太田智子 ピアノ 山路麻佳  
合唱 むなかた「第九」合唱団

- 第2部 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群世界文化遺産登録記念テーマ曲  
指揮 吉浦勝喜  
合唱 むなかた「第九」合唱団  
管弦楽 宗像フィルハーモニー管弦楽団

- 第3部 交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付き」  
指揮 吉浦勝喜 ソプラノ 林満理子  
メゾ・ソプラノ 橋本エリ子  
テノール 中原雅彦 バリトン 原尚志  
合唱 むなかた「第九」合唱団  
管弦楽 宗像フィルハーモニー管弦楽団

授)らを中心としたソリストを迎え演奏した。来場されたお客様は約800人で、その他スタッフを含めた、合計約1,000人の人々が感動のうずまきに包まれた。

### まとめ

11年目をむかえ、宗像市や福津市を中心とした、市民の皆様にも愛され、これまでに延べ1,200人ほどの合唱団員が、宗像ユリックスのステージで歌い続けてきた。「第九」は誰でも一度は聞いたことのある曲である。今まで、合唱から離れていた方や、一度も歌ったことがなかった方たちの、フルオーケストラと一緒にステージで歌ってみたいという気持ちにこたえて、この演奏会を開催し続けてきた。これを機にこの演奏会の後も歌い続けたり、友人や、子供、孫をさそって一緒に歌ったり、あるいは他の合唱団で歌ったりと、私共の「第九コンサート」を足掛かりに、いろいろな音楽の芽が「むなかた」に広がっていけるようにと願っている。



# 桃山茶陶フォーラム 上野・高取の魅力に迫る 京都～岐阜～福岡 織部が結ぶ三都物語



## 桃山茶陶の魅力に迫ろう 実物に触ってみよう。

会場：直方市中央公民館 1階大会議室  
開催日：平成30年11月10日(土)

### 事業概要

桃山茶陶は、日本の文化・芸術が大きく発展した桃山時代を代表する茶の湯の焼き物である。特に大名茶人の古田織部が指導した「織部好み」の茶陶は、武家や町人まで広く愛用され、一旦、京都に集められた後、日本各地に流通したといわれている。

400年前に桃山茶陶が焼かれた生産地の福智町、直方市、土岐市、流通の拠点となった京都市の各研究者が、何故この地で織部好み焼かれたのか、その時代背景と桃山茶陶の魅力と謎について語り合った。

### 当日の状況

今年各産地に出向きその調査の結果を当日の配布資料に収めることができた。基調講演では生産地から集まった京都三条せと物や町の出土状況、産地ごとの違い、共通点、その地の商人が果たした役割を探る。土岐市「織部の里公園」内で「元屋敷陶器窯跡」が国指定史跡として一般公開され、そこにある陶磁歴史館が所持する出土品の歴史を紹介、文化財としての意義に迫った。  
特に直方市の古高取内ヶ磯窯跡から出土した膨大な茶陶は、全

国的にも貴重で、その中の織部好みの典型的なものを展示した。直方市をはじめ、県内外から予想を上回る約160名の参加者があり、昨年に続き古高取、古上野、今回は美濃元屋敷窯の織部焼に至る桃山茶陶の魅力を広く伝えるという当初の目的を達成できた。

### まとめ

講演の合間や終了後には、展示している各窯跡から採取された陶片を手にしていただいたことで、「実物に触れて感動した!」「桃山茶陶が世界に誇れる文化遺産であることを改めて認識できた!」「何とか後世に遺せるように…」との評価も昨年以上多数頂き、地元での資料館の必要性を感じた。特に十分な調査研究がなされていない福智町の上野釜ノ口窯跡調査の重要性も明らかになった。さらに研究・活動を続けていきたい。

### 当日プログラム

- 第1部講演(1時間30分) 13時15分  
京都市文化財保護技師 西森 正晃氏  
土岐市美濃陶磁歴史館 学芸員 春日 美海氏
- 第2部パネルディスカッション(1時間30分) 14時45分

「釜ノ口窯・内ヶ磯窯・元屋敷窯更に迫る魅力と課題」

### パネリスト

- 福岡県教育庁文化財保護課 岸本 圭氏
- 京都市文化財保護技師 西森 正晃氏
- 土岐市美濃陶磁歴史館 学芸員 春日 美海氏
- 九州桃山茶陶研究会事務局長 小山 亘氏

### コーディネーター

- 麻生西日本新聞文化サークル事務局長 母里 聖徳氏

### 質疑応答

- 16時00分 閉会  
展示品解説  
「『織部好み』の謎を解く」 著者 小山亘
- 16時30分 終了



# 「SHEENA」～I LOVE YOU～演劇公演



## 北九州 若松の商店街から、 ロック界永遠の女王となった「シーナ」

会場：北九州芸術劇場 中劇場  
開催日：平成30年11月10日(土)～11日(日)

### 事業概要

73年の歴史を持つ劇団青春座が、夫を愛し、家族を愛し、故郷若松を愛し、最後までロックしたシーナ(鮎川悦子)の生き方を通して、北九州市の文化を内外に発信する。

### 当日の状況

2015年2月、子宮頸ガンでなくなったシーナへの関心も高く、開演前から長蛇の列を成し、開場を15分早めた。特に11日の最終回は、「鮎川誠トーク」が急遽決まり、全国からファンが集まり、入場制限をした。劇中は、シーナへの関心も高く、シーナ&ロケッツのライブと間違えうほどの熱気に包まれた。  
「ユーマイドリーム」の生歌のシーンは、会場から「シーナ」の掛け声もかかり、ロックも芝居もライブであることを実感した。

### まとめ

73年の歴史を持つ「劇団青春座」が、実行委員会を立ち上げ、参加者75名が力を合わせて実施した。  
“文化は地域にある” “継続は力なり”を実感し、北九州市の文化力を内外に発信した。

### 当日プログラム

- 「SHEENA」～I LOVE YOU～  
葉月けめこ・作 井生定巳・演出  
和田正人・制作
- 開催日時  
11月10日(土)  
①13:30開演 ②18:30開演  
11月11日(日)  
③13:30開演(3回公演)
- 内容  
ロックしていることは、信念を持って生きていること。シーナは言った。「私にとって、この世で一番大切なもの、それは、私たち夫婦と3人の娘たち。」  
日本の女性ロックシンガーのバイオニアとして、時代を駆け抜けたシーナの隣にはいつも、心から愛し愛された稀代



のギタリスト・鮎川誠がいた。  
生涯ロックシンガーを貫き、最後までステージに立ち続けたシーナの想いが、故郷・北九州によりみえる。  
入場料  
一般3,000円  
学生<大学生以下>2,000円  
出演者  
劇団青春座 37人  
一般公募 22人  
特別出演 五平太ばやし 16人  
総計75人  
入場者1,666人

# 西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」公演 オペラ『ヘンゼルとグレーテル』



グリム童話『ヘンゼルとグレーテル』を  
ご家族で楽しめる本格オペラで!!

会場：福岡シンフォニーホール(アクロス福岡)  
開催日：平成30年11月23日(金・祝)

## 事業概要

福岡の地に芸術文化の発展を願い創立した当協会も平成30年度で56周年を迎えた。オーケストラの演奏による本格的なオペラ公演を行うことで、総合芸術の魅力を生で感じていただきたいと考える。

低価格でハイクオリティーの音楽を提供し続けることで、敷居の高いイメージを払拭し、文化貢献の一役を果たせるとともに、新たなオペラファンの拡大にも繋げたい。

## 当日の状況

ヨーロッパでは家族で楽しめるクリスマスの風物詩といわれる作品『ヘンゼルとグレーテル』。指揮の奥村氏と演出の松本氏、そして九州交響楽団とのコンビネーションで作られるファンタジーの世界は見事にお客様を魅了してくれただろう。また魔法から解放された子どもたちとして2団体の児童合唱団に協力をいただき、素敵なハーモニーがよりメルヘンな世界を濃く、心温かく盛り上げてくれた。

## まとめ

オペラ『ヘンゼルとグレーテル』は当協会でも子どもにむけて日本語ハイライト形式の上演は何度も行っていたが、今回、全幕をフルオーケストラと一流のスタッフとで原語(ドイツ語)上演できとても喜びを感じている。1000人を超える集客があり演者の支えとなった。本格的な公演を続けることでお客様との心の距離が縮まるものと考えている。特に出演していただいた子どもたちにはより大きな刺激となってくれたことと信じたい。今後も総合芸術の魅力を発信し続け、喜んでいただける演奏を続けて行く所存である。



## 当日プログラム

オペラ『ヘンゼルとグレーテル』  
エンゲルト・ファンパーディング作曲  
全三幕  
原語(ドイツ語)上演/日本語字幕付き  
指揮:奥村哲也 演出:松本重孝  
管弦楽:九州交響楽団

### 【出演】

ヘンゼル(兄):中野亮子  
グレーテル(妹):林麻耶  
魔女:迎春容子  
ペーター(父):久世安俊  
ゲルトルート(母):安光桃子  
眼の精:出口未来  
露の精:柳瀬史子  
児童合唱:NHK福岡児童合唱団MIRAI、  
宗像市少年少女合唱団

### 合唱指導:上田浩平 大庭尋子(NHK福岡児童合唱団MIRAI)

片山由美(宗像市少年少女合唱団 顧問)

アンダー:久保田敦史(魔女)

松竹玲奈(ゲルトルート)

練習ピアニスト:大森美樹 榎元圭 古川直美

### 【舞台スタッフ】

字幕:松本重孝 舞台美術:荒田良  
舞台美術補佐:大沢佐知子  
照明:山口暁 音響:仙頭聡  
衣裳:前岡直子 演出助手:池山奈都子  
舞台監督:菅原多哉弘(サ・スタッフ)  
舞台監督助手:岩崎由香 角田奈緒子 松岡敬太  
大道具:つむら工芸 照明操作:HANGLOOSE  
衣裳:東京衣裳 衣裳操作:森田恵美子  
ヘア・メイク:きとうせいこ  
字幕操作:アルゴン社 履物・小道具:ザ・スタッフ

# 第二回西の都秋の彩祭「太宰府音楽祭」



古代日本の西の都一大宰府。  
その太宰府にいま、高らかに舞う音楽の祭典。

会場：プラム・カルコア太宰府(太宰府市中央公民館)  
開催日：平成30年11月25日(日)

## 事業概要

平成29年より始まった「西の都秋の彩祭」に、6回続いた「太宰府市民音楽祭」の趣旨を盛り込み、その実行委員会の皆さんと協力しながら、一歩進んだ太宰府の文化イベントを創ろうと取り組んだ。太宰府に残る音楽を保存し次世代へ継いでいく音楽祭というだけでなく、太宰府というふるさとの地の価値をさらに活かし、プロの歌手にも参加いただくことで質の向上に繋いでいく。古代の西の都であった「太宰府」にふさわしい、交流の街「太宰府」を「太宰府音楽祭」として開催した。

## 当日の状況

開始前から多くの皆さんに来ていただき、大ホールにはすぐに7割ほどのお客様で席は埋まった。大半が年配の女性で若い方は少ないようであったが、4時間ほどの長時間にもかかわらず、殆どの方が最後までいらしたようだ。太宰府の歴史を示した映像「五弁の調べ」から始まり、太宰府に残る全国に知られる逸話「かるかや物語」をオリジナル演劇にした伝統芸能の部、太宰府に残る歌を中心とした地域の合唱団の部、多くは福岡市在住で多方面に活躍されているプロの方々、マンドリン演奏とともに観客と一緒に歌う和やかな

部から、最後は当実行委員会が依頼した明治維新150年を記念した勇壮なマンドリン組曲の演奏に至ると一日であった。

## まとめ

全体を1部:伝統芸能~2部:合唱祭~3部:ゲスト3組~4部:マンドリンの祭典の4部構成に分け、長時間の内容を飽きさせないように工夫が良かった。しかしアンケートには、「長すぎる」「もっと短くして来て」「疲れた」という感想もあり、年配の方が多く中で当然なことかと、今後の大きな課題になるものであった。しかしアンケートの大半は「太宰府の歴史を感じた」「ヨカッタ!」「感動した!」「プロは凄い!」などお褒めの言葉が多く、各々の部に対しても激励の言葉や鋭い指摘など、「西の都秋の彩祭」に対しての期待度は高いものであると実感できた。来年度に向けて課題はあるものの、此処「太宰府」がさらに活躍する文化イベントになるよう取り組んでいきたい。

## 当日プログラム

第一部 伝統芸能  
◆太宰府西中学校等曲部  
●二つの個性  
◇「ふるさと太宰府」舞踊保存会明治維新を記念して  
●天神さま(太宰府) ●男なら

●南国土佐(高知/土佐の坂本龍馬)  
●おはら節(鹿児島/薩摩の西郷どん)  
◇日登美会・石童丸物語(演劇)

### 第二部 太宰府合唱団祭

◆太宰府・水城を歌う会  
●時の記念日の歌 ●宮村翁を讃える歌  
●水城村の地勢(度量衡の歌)  
●向上会の歌 ●森の水車 ●憧れの郵便馬車  
●ふるさと太宰府  
◇混声合唱団 TSUKUSHI21  
太宰府混声合唱団  
●混声合唱曲「飛梅」 ●混声合唱曲「アムール河の波」  
◇太宰府市東風少年少女合唱団  
●七番目の月 ●地球星歌~笑顔のために~  
◇九友合唱団  
●組曲「太宰府」(全5曲)

### 第三部 ゲスト出演ステージ

◇MayMusicFactory(コスベル)  
●Oh, Fortuna ●Hallelujah  
●Every Praise  
◇齊藤末友妃(フルート演奏)  
●クマンバチの飛行 ●カルメン幻想曲  
◇林麻耶(オペラ歌手) うたとお話し  
●アメイジング・グレイス(讃美歌)  
●アヴェ・マリア(カッチーニ作曲)  
●こころの光(ドニゼッティ作曲) オペラ「シャモニのリンダ」より

### 第四部 マンドリンの祭典

◇太宰府マンドリン倶楽部、福岡マンドリン連盟有志マンドリンアンサンブル Ofa  
●小さい秋つけた 旅愁  
●会津磐梯山と八木節(日本の旋律)  
●大幻想曲「麦祭り」(コーラス:ジジロツティ)  
◇明治維新150年記念太宰府音楽祭委嘱作品  
●指揮/加賀城浩光(作曲)  
●交響詩 百花の魁(ひやっかのさきかけ)

# 邪馬台国フェスタin久留米



## 邪馬台国九州説の到達点

会場：久留米シティプラザ(久留米座)  
開催日：平成30年12月22日(土)

### 事業概要

県民による新しい芸術文化や特色ある地域文化の創造を目的に、邪馬台国に関する議論を通じて古代文化に対する理解を深め、多様な文化活動の振興とその活動を地域に密着させることにより、地域の特色ある文化を創造する。  
(リレー講演) 井上悦文氏「草書体でみた邪馬台国」、河村哲夫氏「邪馬台国の中心地」、安本美典氏「邪馬台国九州説の到着点」

### 当日の状況

「邪馬台国」をテーマに3名の講師によるリレー講演を行った。邪馬台国九州説の第一人者である安本美典先生をはじめとする先生方の長年の研究をまとめた貴重な資料とユーモアを交えた解説に、参加者は熱心にメモを取っている様子で終始充実した講演となった。九州各県及び東京・関西など県内外から多数の参加があり、久留米地域をはじめ筑紫平野の独自の古代文化や邪馬台国九州

説などの状況について多くの理解を得ることができた。

### まとめ

県民による新しい芸術文化や特色ある地域文化の創造を目的とした事業として、久留米地域をはじめ筑紫平野独自の古代文化や邪馬台国九州説などの地域に密着したテーマで行った講演には、地元のみならず県外からも多数の参加申し込みがあったことには全国的にも大変興味深い事業テーマと内容であったことがうかがわれた。また、地元文化団体や開催会場スタッフとの打合せや取り組み過程において、事業成功に向けての交流活動や広報活動が充実していたことが事業運営や当日進行を成功に導いた要因であり、今後の活動意欲にも繋がった。

### 当日プログラム

- 挨拶  
全国邪馬台国連絡協議会九州支部監事 森本保孝氏  
久留米連合文化会 諸石壽人氏  
(リレー講演)  
井上悦文氏「草書体でみた邪馬台国」  
河村哲夫氏「邪馬台国の中心地」  
安本美典氏「邪馬台国九州説の到着点」



# 第74回福岡県美術展覧会(県展)

## 県民の美の祭典、全国有数の公募美術展

会場：福岡県立美術館 他  
開催日：平成30年9月4日(火)～11月25日(日)

### 事業概要

県民から広く作品を募集し、その優れた成果を展示することで、創造意欲を高め、美術を通じた豊かな生き方を支援する。あわせて、福岡県美術協会会員の作品を展示し、福岡県における美術活動のより一層の充実をめざそうとするものである。

主催  
福岡県美術展覧会実行委員会  
(福岡県立美術館、公益社団法人福岡県美術協会、朝日新聞社)  
後援  
福岡市・福岡市教育委員会 ほか  
協賛  
株式会社岩田屋三越

### まとめ

県民の美の祭典として、「県展」の愛称で親しまれている本展覧会は今年度で74回目をむかえた。出品数、内容ともに全国有数の公募美術展であり、県民の方々の美術活動の振興・発展の一助となっている。どの作品も出品者の情熱の結晶であり、創作の喜びにあふれた力作ばかりである。  
公募の部では、最年少15歳から最高齢93歳までの幅広い世代から約3,000点、会員の部では約650点の力作が出品された。公募の部では、10歳代から7名が入賞するなど若手の活躍が光る展覧会となった。各会期の最終日には合評会を開催し、審査員が展示作品を講評した。参加者は、積極的に自分の作品のアドバイスを受けるなど真剣に聴き入る方が多く、今後の作品制作への意欲を掻き立てることができた。

### 当日プログラム

<開催日・会場>  
■県展(福岡県立美術館)  
(1期)書 9月4日(火)～9月9日(日) (2期)洋画 9月11日(火)～9月17日(月・祝)  
(3期)日本画・彫刻・デザイン 9月19日(水)～9月24日(月・祝)  
(4期)工芸・写真 9月26日(水)～9月30日(日)  
【巡回展】  
■筑後展(大牟田文化会館)  
日本画・洋画・書・写真 10月8日(月・祝)～10月14日(日) ※9日(日)休館  
■宗像展(宗像ユリックス)  
日本画・書 10月16日(火)～10月19日(金) 洋画・写真 10月23日(火)～10月28日(日)  
■筑豊展(嘉麻市立織田廣喜美術館)  
洋画 10月30日(火)～11月4日(日) 日本画・写真・デザイン 11月6日(火)～11月11日(日)  
書 11月13日(火)～11月18日(日)  
■北九州展(北九州市立美術館)  
日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・デザイン 11月20日(火)～11月25日(日)

### 当日の状況

【公募の部 出品数・入選数】					
部門	出品数	出品人数	入選数	入選人数	
日本画	83	80	62	62	
洋画	481	386	213	208	
彫刻	38	37	26	26	
工芸	175	152	116	110	
書	漢字	634	-	308	306
	かな	253	-	123	122
	てん刻	86	-	42	42
	調和体	101	-	49	49
	小計	1,074	1,004	522	519
写真	922	642	315	311	
デザイン	174	170	84	84	
合計	2,947	2,471	1,338	1,320	

入選数には、入賞数も含む。

### 審査員

【日本画】畠中 光享、稲貝 頼子、奥苑 和司、福永 英子、峰松 由布子  
【洋画】奥谷 博、阿部 健太、川副 了造、原田 靖雄、日比野 桂子  
【彫刻】勝野 真言、高野 直幸、田中 美貴、安川 弘造、湯之原 淳  
【工芸】伊藤 嘉章、柴木 正敏、築城 則子、中村 信喬、早川 英民、丸田 巧  
【書】桐山 正寿、陳 茗屋、名児耶 明、大淵 鐵牛、工藤 崇峰、小柳 少鼎、三木 清雲、宮崎 悠雲、本浪 静枝  
【写真】織作 峰子、内村 元博、徳永 俊郎、廣田 俊憲、吉塚 雄二  
【デザイン】ベドロ 山下、久保 紀子、増本 大二郎、森北 さわこ、山田 彰

福岡県知事賞



日本画部門 「水流譜」  
松永憲博(新宮町)



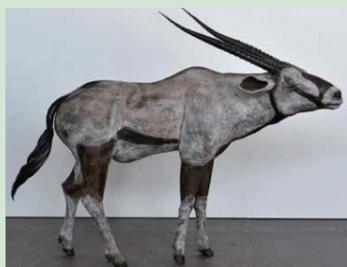
洋画部門 「求愛」  
石田征子(鞍手町)



デザイン部門  
「モラル、見えていますか?」  
小林遥香(福岡市博多区)



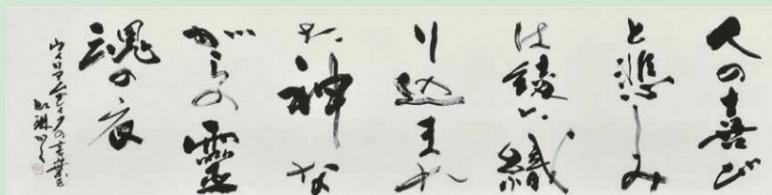
写真部門  
「全線復旧!待ってたよ!」  
岡村みどり(志免町)



彫刻部門  
「風に立つ神話」  
倉富隆行(うきは市)



工芸部門  
「誕生」  
山口慎一(田川市)



書部門  
「無垢の予兆」 新谷富美代(北九州市門司区)

福岡県文化団体連合会賞



日本画部門 「晩秋」  
小方一憲(宗像市)



洋画部門 「朋友 信あり」  
伊藤健一(福岡市中央区)



デザイン部門 「小さなマナー」  
釘宮凜太郎(福岡市博多区)



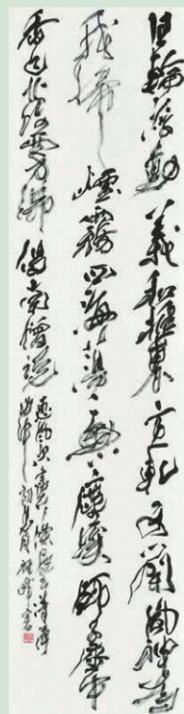
彫刻部門 「羊」  
平井里佳(福津市)



写真部門 「見つめる」  
山中美恵子(那珂川市)



工芸部門 「黒軸白線鉢」  
野村恵津子(福岡市西区)



書部門  
「施肩吾の詞」  
中村一二三  
(荊田町)

第24回ヴォーカルアンサンブル・フェスティバル



Let's Sing a Song!

会場: なかまハーモニーホール大ホール  
開催日: 平成30年10月14日(日)

事業概要

歌い合う事の素晴らしさ、楽しさを共有する場として、合唱の原点である少人数のアンサンブルを再認識すると共に、合唱愛好家の底辺を広げるために開催して、今年で24回目を迎える。2名から16名までの編成で、小学校から社会人まで幅広い世代の県民が参加し、地域を越えて交流するフェスティバルである。

当日の状況

当日は、中間市長の挨拶から始まり、観客も多忙なか駆け付けてくださった、市長の挨拶に耳を傾けていた。そのような和やかななか、小学生、ジュニア、中学生、高校生、大学生、一般の女声、男声、混声のコーラスと広い世代のアマチュアコーラス49グループが参加した。講師2名に各グループの演奏についての講評を記していただくとともに、各講師からヴォーカル賞、アンサンブル賞、フェスティバル賞を2団体ずつ、計6団体を選出し、その中からアンコール賞として「キッズコーラス(北九州少年少女合唱団3・

4年生)」を表彰し、演奏をしてもらい、聴衆といっしょにコーラスの楽しさを伝える場となった。

まとめ

毎年、小学校や中学校、高校からの若い参加者も多く見受けられ、元気にあふれる演奏により、熟年の参加者(70代の方まで)も大いに刺激を受け、相互に高め合う機会となった。開催地である中間市をはじめ、広く福岡県全域からの来客があり、県を挙げての県民文化祭の文化振興行事としての役割を果たしたと言える。単独で演奏会の場を持ってない、少人数のグループにとって、唯一の発表の場になり、まさに「県民文化祭」となっている。今後も福岡県内各地で本フェスティバルを開催し、出演者同士の交流、出演者と聴衆との交流、そしてなにより、出演者と開催地の人びととの交流など、心の通い合いにも目を向け、歌声の輪を通じた人の輪(和)を福岡県内に広げる催しである。

当日プログラム

- 開会式(開演 10:00)
- 1.主催者挨拶  
福岡県合唱連盟理事長 岩崎 洋一
- 2.開催地市長挨拶  
中間市長
- 3.講師の紹介 合唱指揮者 境 洋子  
作曲家 二宮 毅
- 4.各賞の紹介  
ヴォーカル賞・アンサンブル賞・フェスティバル賞・アンコール賞・サプライズ賞
- 5.演奏開始  
1番~49番
- 6.サプライズ賞の抽選  
選ばれたグループによる演奏
- 7.講師による各賞の発表と表彰
- 8.アンコール賞受賞団体による演奏
- 9.閉会(終演 17:45)



# 短歌大会



## 我が国古来の文化である「短歌」を通じて 会員相互の親睦と研鑽を図る

会 場：レソラNTT夢天神ホール  
開催日：平成30年10月20日(土)

### 事業概要

福岡県の短歌愛好家が期日を一にして集い、短歌作品発表や講演を通じ、作歌意欲を高め、歌人同士の交流の場とする。また、歌人会の振興を図るとともに、高齢者の地域文化事業参加に寄与することも目的とする。例年、現代歌壇をリードする講師を迎え、講演をお願いし福岡県在住の地元選者と共に、選歌していただき大会当日受賞者の表彰を行う。また同時に短歌大会詠草集を作成し、応募者全員に配布する。

### 当日の状況

当日は会場満席の253名の参加者があった。現代短歌界を代表する女流歌人のお一人である阿木津英先生をお招きして「歌の行方」という演題で講演をいただいた。短歌作品も754首の応募があり高齢者賞2名を含み、また、今回は福岡県歌人会二十周年記念大会であり特別に設けた、記念大会賞も含め12名の方々の表彰を行った。その中には今回最

高齢102歳の方も、壇上にて表彰を受けられ、会場より感動の盛大な拍手が送られた。

### まとめ

出詠料1首1000円にて、県内の短歌愛好者より、6月1日より1ヶ月間応募を募り、8月下旬選者会議にて受賞者を選出した。短歌作品754首から、特別賞10首福岡県ねりんスポーツ・文化祭高齢者賞2首を表彰した。また、各選者によって、秀逸作品10首ずつ、入選作品30首ずつを選出し、これら作品と応募作品全部を掲載した短歌大会詠草集を作成し当日参加者に配布、欠席者には後日郵送した。

### 当日プログラム

- ◇選者  
阿木津 英、桜川 冴子、植村 隆雄、  
栗林 喜美子、中本 吉昭、吉保 佳子
- 12:30 開場
- 13:00 開会行事
- 13:30 表彰
- 13:45 選歌講評  
休憩
- 15:00 講演 阿木津 英先生  
演題「歌の行方」
- 16:00 閉会

# 第67回筑後地区中学校連合音楽会



## 第67回筑後地区中学校連合音楽会

会 場：サザンクス筑後  
開催日：平成30年10月24日(水)



### 事業概要

筑後地区中学校連合音楽会は、本年度で67回を数える筑後地区の中学校文化活動において最も長い歴史を持つ音楽会である。筑後地区10市(小郡、久留米、朝倉、うきは、八女、大川、筑後、みやま、柳川、大牟田)4町(筑前、大刀洗、広川、大木)1村(東峰)の中学校75校から、各市町村代表の中学生が集い、音楽に関する部活動や授業作品の発表を行い、筑後地区の文化活動の発展及び各学校の音楽活動の交流を目指している。

### 当日の状況

今年も、参加校26団体、参加人数1266名(観客数560名、出演者数673名、スタッフ33名)の華やかな音楽会を開催することができた。それぞれのステージ発表では、これまでの練習の成果を発揮し、美しく豊かな響きの演奏を繰り広げ、観客の皆様からたくさん拍手をいただくことができた。

### まとめ

音楽会では、各地区代表の中学生がこれまで積み上げてきた練習の成果を発表し、お互いの音楽活動を交流するとともに、保護者や地域の方にも中学生の演奏の素晴らしさを聴いていただくことができた。また、部門毎に何校もの演奏を聴くことで、楽曲の内容や表現、曲にふさわしい楽器の音色等を学ぶ場となった。さらに、代表として参加した中学生は、ステージマナー、聴衆としての社会規範なども学ぶことができ、今後の文化活動の発展に寄与することができたと思われる。

### 当日プログラム

- 【開会行事】
- 全員合唱「夢の世界を」
- 筑後地区中学校音楽創作コンクール  
金賞受賞者 表彰・演奏
- 筑後地区リコーダーアンサンブルコンテスト  
最優秀賞受賞者模範演奏
- 【合奏・合唱の部】
- ①リコーダーアンサンブル(矢部中)
- ②リコーダー合奏(十文字中)
- ③女声三部合唱(諏訪中・山川中)
- ④混声三部合唱(宅訪中・宝城中)
- ⑤混声四部合唱(大原中)
- 【吹奏楽の部】
- ① 星野中    ② 三輪中    ③ 蒲池中
- ④ 見崎中    ⑤ 松原中    ⑥ 黒木中
- ⑦ 浮羽中    ⑧ 大木中    ⑨ 橘中
- ⑩ 昭代中    ⑪ 筑後中    ⑫ 三瀬中
- ⑬ 城南中    ⑭ 甘木中(朝倉市)
- ⑮ 瀬高中    ⑯ 諏訪中    ⑰ 牟田山中
- 【閉会行事】
- 講評
- 合唱「あすという日が」
- 全員合唱「歌に願いを」

# 世界の詩を読もう



世界に溢れる言葉。詩は言葉に魅力を見いだす。  
世界の詩に触れて言葉の力を感みましょう。

会場：西鉄イン福岡Aホール  
開催日：平成30年10月28日(日)

## 事業概要

県民および文芸愛好家、創作者や学生の皆様に、世界の詩のすばらしさを知ってもらおうと開催した。構成は二部構成。第一部はチベットの小説家、チベット語研究者、エジプトの日本文学研究者、エジプトで日本文学を紹介した日本文学研究者を迎え、翻訳の難しさ、各国の詩や文学状況を語ってもらった。第二部では従来あまり紹介されていないチベット語、アラブ語圏、スペイン語圏、フィンランド語、韓国語、中国語の詩を朗読で紹介した。

## 当日の状況

詩の実作者を中心に、留学生や文学に興味を持つ人々が集まった。コメントーターの話は実に興味深かった。チベットの小説家ラシャムジャの、詩や文学を通してのチベット文化への思い。エジプト人ラハミーの日本文学への深い造詣とアラブ文学との比較。言語学者星泉のチベットとの出会いとチベット文化の魅力についての語り。エジプトで日本文学

を講義した浦田義和の体験談。参加者は話に魅了された。また、第2部の朗読ではラシャムジャによるチベット語での詩の朗読やエジプトからの留学生による原語での朗読もあり、世界の詩を聴く体験が出来た。フィンランド語の詩やフィンランドの詩など、出会うことが少ない詩に出会えて楽しかったという感想ももたらした。

## まとめ

詩を多くの人に楽しんでもらう。世界の詩に触れることで世界の多様性を感じてもらおう。このイベントでそのような時間を過ごすことができたのではないと思う。当日冊子にもできるかぎり多くの詩を掲載した。もちろん、一端でしかないが、おそらく、参加された方々にとって未知の詩との出会いがあったのではないと思う。

詩の翻訳は難しく、不可能ではないかという質問もあったが、だからこそ言葉を駆使して他の国の言葉を母国の言葉に変えていく行為のすばらしさがある。これはとりもなおさず異文化理解への努力なのだろう。世界は広い。今後も世界の詩を紹介していく活動を機会があるごとに続けたい。

## 当日プログラム

- 開会 13:30
- 第1部 トークイベント  
「世界の詩を読もう」
- 休憩 15:45
- 第2部 朗読イベント  
「世界の詩を聴こう」  
チベット語の詩  
アラブ語圏の詩  
スペイン語圏の詩  
フィンランド語の詩  
フィンランドの詩  
中国の詩  
韓国の詩
- 閉会 17:00



# 押花フェスティバル



## 「押し花作品」 創作の喜びの共有の場

会場：アクロス福岡 2F 交流ギャラリー  
開催日：平成30年11月3日(土・祝)～5日(月)

## 事業概要

会員が日頃から、努力、研究して作った作品の展示。また体験コーナーでは、押し花花材を利用して、当日持ち帰り可能な作品作りに挑戦でき、手軽な創作を楽しむ場となっている。(希望者には会員による作り方指導も随時行っている)



## 当日の状況

今年度は会期中の天候には恵まれたが、ソフトバンクホークスの優勝セールと重なったこともあり、全体来場者数は若干減少気味。ただし、地下鉄・バスのアクセスの良さと昨今のインバウンドの増加からか、外国人来場者が増えたことが印象的だった。



## まとめ

毎年アクロス福岡にて作品展を開催しているが、初めて会場に来たという来場者から「押し花でこんな作品ができるのか」「風景作品が写真のようだ」と驚きの声も聞かれる。押し花作品をまだ知らなかった方にもこのような創作、表現方法があることを知っていただいたり、体験コーナーを設けることで作業風景も見えていただくことができ、海外の方を含め新しく興味を持つ方を増やすいい機会になっていると考えられる。

# 吟剣詩舞フェスティバル



## 文化の力

会場: ミリカローデン那珂川  
開催日: 平成30年11月4日(日)

### 事業概要

午前には各会派による組別の合吟のコンクールを行い、それぞれの組の調和やハーモニーのすばらしさを競った。午後には平成30年度に行われた全国吟詠コンクールにおいて優秀な成績を収めた吟者のすばらしい吟詠が披露され、続けて各会の代表者や役員による吟詠・剣詩舞が披露された。最後の式典では午前中に行われたコンクールの成績が発表され、優秀な団体が表彰された。続けて来賓の祝辞を受け、当日の全行事を終了した。

### 当日の状況

各団体5人組・10人組・15人組・20人組・30人組のチームワークのとれた合吟を競い合い、日頃の練習の成果を披露した。男女それぞれのチームが息のあったハーモニーを醸し出していた。また、午後の九州、全国の吟詠コンクールにおいて優秀な成績を収めた会員のすばらしい吟詠や舞台いっぱいに舞う華やかな剣詩舞の披露では、そのすばらし

さにため息とともに大きな拍手が沸いていた。最後には各会代表者、役員の吟詠・剣詩舞が披露され、その後の合吟コンクール成績発表では入賞のチーム発表に歓声が沸いていた。

### まとめ

各会の息の合った合吟では大きく響き渡るその声に聴く人から賞賛と感動の声が上がり、成績の発表の折にはその成績に歓声があがった。さらに研修と修練を重ねたいという気持ちの高揚につながった。また、九州・全国コンクールで優秀な成績を挙げた会員の吟詠・剣詩舞では舞台いっぱいに広がる華麗な吟詠と剣詩舞に感動の声が沸いていた。そのことは吟詠・剣詩舞などの伝統文化を志すもの同士の結束を固め、吟剣詩舞をさらに広め、推進していくための大きな一歩となることができた。

### 当日プログラム

- (開会セレモニー)
- 1.開会の言葉
  - 2.国歌斉唱
  - 3.会詩合吟
  - 4.審査員紹介
  - 5.審査上の注意
  - 6.合吟コンクール
  - 7.一般剣詩舞
  - 8.九州大会入賞者吟詠・剣詩舞
  - 9.全国吟詠コンクール決選大会入賞者吟詠
  - 10.少壮吟士吟詠
  - 11.役員吟詠・剣詩舞
  - 12.式典、成績発表
  - 13.表彰
  - 14.閉会の言葉
  - 15.万歳三唱

# 第66回 筑前琵琶鑑賞会



## ~幽玄の音色~ 筑前琵琶の世界

会場: アクロス福岡 円形ホール  
開催日: 平成30年11月8日(木)

### 事業概要

福岡市無形文化財「筑前琵琶」の継承・発展並びにその振興を図るための定期演奏会を開催した。第一部を伝統的な独演舞台とし、第二部は円形の舞台を存分に利用したバレエと筑前琵琶のコラボレーションによる羽衣伝説を披露した。

### 当日の状況

360度客席にした円形の舞台とした初の試みを実施した。お客さまどこに座ればいいのか迷いつつ着席していたようだ。照明を通常よりも暗くしたことでより演奏に集中できる雰囲気づくりをすることができた。独演も2か所演奏箇所を設け、曲ごとに演奏箇所を変え舞台に変化をつけたり丁寧な曲の解説により演奏前に曲の概要を聴くことで曲の理解を深めることができた。

平日の開催にも関わらず、立見席が出るほどの大盛況となり、筑前琵琶の魅力を十分に伝えることができた。

### まとめ

円形舞台は視線が固定されず変化をつけることができ良かった。お客さまは円形を自由に踊る天女と漁夫に魅了され、一緒に空を舞っている感覚になったようだった。また、バレエに合わせた琵琶演奏は舞台上に並ぶのではなく客席の中に3人が離れて座って琵琶を弾き、会場の照明を暗くし舞台上にスポットを当て、より曲と踊りの世界に入り込みやすい雰囲気を作ることで、アンケートでも大変好評であった。

今後も色々な舞台演出を考え、伝統を守りつつも新しいことにチャレンジし、筑前琵琶をもっと身近に感じていただけるような演奏会を企画していきたい。

### 当日プログラム

- 第一部  
筑前琵琶物語
- |       |        |
|-------|--------|
| 那須与一  | 佐々木 旭酔 |
| 若き敦盛  | 梶谷 隆幸  |
| 名犬一文字 | 川崎 旭雲  |
| 北の庄   | 北 旭鷗   |
| 羅生門   | 原口 旭愛  |
| 舞扇鶴ヶ岡 | 石橋 旭姫  |
| 安達ヶ原  | 米村 旭翔  |
- 第二部  
羽衣伝説 天の羽衣
- |    |             |
|----|-------------|
| 天女 | 原口 旭愛       |
| 漁夫 | 米村 旭翔       |
| 地  | 石橋 旭姫       |
| 踊り | 春日 遥香 藤城 道博 |
| 振付 | 春日 桃子       |



# 俳句大会



巡ってみよう!!!詠んでみよう!!!  
世界文化遺産のあるまちおおむた

会場: 大牟田文化会館  
開催日: 平成30年11月23日(金・祝)

## 事業概要

県内の俳句愛好者に作品の募集を事前に行い、近郊の結社の主宰により優秀作品を決定、俳句大会当日賞状と賞品の授与を行う。併せて入選作品集を配布し、相互の交流を図ると同時に、研鑽の場とする。

又当日にも、開催地周辺を吟行し、投句してそれに対しても優秀作品を表彰する。

大会は県内各地を巡回し、開催地の伝統、自然、文化遺産などを知って頂く機会でもある。

児童生徒には俳句を通じて伝統文化としての、日本語の美しさを学んで貰おうとするものである。

## 当日の状況

「巡ってみよう!詠んでみよう!世界文化遺産のあるまちおおむた」のスローガンを掲げた大会だけにやはり遺産である宮原抗、三池港を詠んだ句が圧倒的に多く秀作も多かった。当日句の優秀作品はさすがに地元の会員が大半を占めるという結果になったがそれも、愛好家にとっては、研鑽を深める大会として

意義深いものになったのではなかろうか。お天気にも恵まれ、明治時代の偉大な遺産にも触れるいい機会でもあった。

## まとめ

各結社の支援スタッフ並びに大牟田市生涯学習課の職員の方々総勢30名以上の応援と、周到な準備で大会当日は極めて円滑な運営が出来た。

募集句については、高齢化の進むなか3048句(769名)の応募を頂き、又児童・生徒の部では学校関係者等のご協力で5161句(1756名)もの応募があった。

大会当日は近郊で有名俳人を招いてNHKがテレビ録画の予定という情報もありそちらへ会員が流れることも想定していたが、それも杞憂に終わり200名以上の参加で、盛大な大会となった。



## 当日プログラム

- 参加者受付
- 歓迎アトラクション  
和太鼓(太鼓衆響)  
津軽三味線(石井流誓会)
- 開会行事  
・来賓紹介  
・主宰挨拶 実行委員長 阿比留 初見  
・来賓挨拶 福岡県文化団体連合会理事長 宇田川 宣人  
大牟田市市長 中尾 昌弘
- 功労者表彰  
岸原 清行・池田 守一・木下 武久
- 記念講演  
坂井 義哉  
大牟田石炭産業博物館館長による「三池炭鉱と大牟田」
- 選者紹介  
一般、児童・生徒、当日の選者
- 募集句選評と実作指導  
阿比留 初見・岸原 清行・介弘 紀子  
福本 弘明
- 当日入選句発表 10句
- 募集句、当日句優秀作品表彰
- 閉会行事  
・大牟田文化連合会長挨拶  
実行副委員長 木村 和子

# 県民茶会



伝統文化を育む  
茶道・煎茶道・香道の文化の力

会場: 太宰府天満宮境内「文書館」  
開催日: 平成30年12月2日(日)

## 事業概要

観客数247人、出演者1人、スタッフ数47人、ボランティア数17人、合計64人  
※参加団体数3団体

今年の第26回「県民茶会」は明治維新150年を迎え太宰府天満宮において維新における三条実美(他7名)公郷落ちの話しや当時天満宮との関係など太宰府天満宮の味酒安則先生に講話の依頼をした。

茶席は表千家青年部席造りにて「夜咄」をテーマにした道具を取り合わせた席であった。また、煎茶道小笠原流福岡支部の先生方が設けた床には菅原道真公の掛軸が掛かっていた。文化の茶であり太宰府天満宮にふさわしい茶席であった。

## 当日の状況

当日は冬の時期には珍しく秋日和の温かい天気で、早期よりお客様が茶会開催を待ち侘びて受付に並んでおりました。茶席のご案内申し上げていただきました。皆様大いに楽しんでいる様子でした。

また、午後からは西郷隆盛の玄孫(やしやご)さんにも来場いただき茶席に講話に参加されました。

大いに盛会の中、本年の「県民茶会」は終了いたしました。

## まとめ

市・県民の老若男女の方々が熱心に煎茶と抹茶の作法を静坐して、一期一会のひとつときを満喫していました。香道の間香も雅さの雰囲気を楽しんでいた次第である。日本の「和」の文化行事の大切さを理解することが出来るのであった。

## 当日プログラム

茶席 9:30~14:30  
「煎茶」 煎茶道小笠原流  
「抹茶」 表千家 青年部  
「香道」 香の会 志野流  
講演会 15:00~16:00  
「明治維新150年」講師 味酒安則先生

# 福岡県和太鼓フェスティバル



## 繋ぎあう 響きの文化の コラボレーション

会場：穂波交流センター  
開催日：平成30年12月16日(日)

### 事業概要

県内外の舞台上活躍する和太鼓団体が集まり、日頃の稽古で鍛えた技を披露する。現代の和太鼓音楽の役割や芸術音楽としての可能性など、企画・運営や舞台出演と交流を通して、日本の伝統芸能と太鼓の継承と発展、和太鼓に関わる技術・活動の保存伝承の過程で、組織・団体が築いた基盤に新しい繋がりや豊かな活動を行うことを目的として取り組む。舞台での多くの交流による文化継承、青少年育成、地域活性化を図る。

### 当日の状況

福岡県和太鼓友輪会会員団体の演奏はじめ高校和太鼓部の出演、福岡県障がい者芸術文化活動推進事業の発表には、直方特別支援学校聴覚障がい教育部門・中学部のメンバーが演奏披露した。地域に受け継がれる伝統の技やオリジナル創作楽曲が披露され、ジュニアやシニア世代も出演した迫力満点の演奏に観客も一体となって楽しむ舞台となった。又、世界的に活躍する和楽団ジャパンマーベラスの特別出演では、日本を代表する邦楽パフォーマンスに、大きな拍手と歓声があがった。

### まとめ

福岡県和太鼓友輪会の会員団体と、高等学校和太鼓部の演奏披露、特別ゲストの出演など、舞台を通して日頃一舞台では経験出来ないような団体共演や交流ができた。第25回福岡県文化賞の受賞や海外でも世界文化芸術の祭典で五つ星を獲得する等活躍する和楽団ジャパンマーベラスの特別出演では、日本の伝統芸能が舞台芸術として高く評価されるパフォーマンスを間近に観ることができたことに、観客のみならず出演者も大変魅了された。幼児からシニア世代まで参加する舞台には、本番までの稽古や当日までの団体交流が青少年、又、後継者育成を充実させ、毎年活気ある舞台実施の一因となったこと、会場を各地に移して開催することで地域活性化の目的達成につながった取り組みとなった。福岡県障がい者芸術文化活動推進事業の発表の場として舞台提供できたことは、ご指導を担当された先生方や事業実施委員の方々等、講座を体験し演奏発表をした直方特別支援学校の参加生徒の皆さんの技術習得はもちろん、子ども達が未来に描く目標達成への意欲向上や、取り組みをサポートする環境づくりに協力できたことが大きな成果となった。

和太鼓という文化が繋ぐ人と人との交流や音楽文化の役割が見いだされた取り組みとなり、舞台を作り出す過程に演者と舞台スタッフや運営スタッフの結束力を高める中で、文化事業の意義を再確認し今後の活動への意欲に繋がる取り組みとなった。

### 当日プログラム

挨拶  
飯塚市教育委員会 教育長 西 大輔氏  
福岡県文化団体連合会  
専務理事兼事務局長 山村 より子氏  
福岡県和太鼓フェスティバル実行委員会  
副実行委員長 島村 大道氏

#### 祝電披露

- (第1部) ①飯塚響学館 疾風  
②直方特別支援学校  
③つくし太鼓愛好会ジュニア  
④九州和太鼓田川大鼓太鼓  
⑤飯塚響学館 朔、博多響学館 遥・翔

#### (第2部) ①近畿大学附属

- 福岡高等学校和太鼓部 鼓響  
②つくし太鼓愛好会  
③下関平家太鼓保存会 勝山会  
④博多響学館 鼓博  
⑤創価福岡先駆太鼓団

#### 特別ゲスト

和楽団ジャパンマーベラス  
閉会挨拶  
福岡県和太鼓フェスティバル実行委員会  
大見謝 恒造氏



福岡県障がい者芸術文化活動推進事業

# 第10回バレエフェスティバル



## クララの夢&ダンスコレクションズ

会場：福岡市民会館大ホール  
開催日：平成30年12月16日(日)

### 事業概要

分野別バレエ団体のバレエ・舞踊愛好家が集いバレエフェスティバルを実施、舞台上演及び上演迄の過程を通し各団体の交流を深め、地域文化活動の活性化を図る。

2018年はバレエフェスティバル10回目の節目を迎える記念すべき年である。そこでクロアチア国立劇場、スロベニア国立劇場マリボルより舞踊手を迎え、福岡県下の舞踊愛好家・舞踊家が福岡市民会館において合同作品「クララの夢」及び「ダンスコレクションズ」を上演する。

### 当日の状況

ダンスコレクションズでは地域でバレエを学ぶ子ども達の踊りは、勇壮な「剣の舞」から叙情豊かなショピニアーナより「プレリュード」まで多岐に渡り、子ども達の輝きを感じることが出来た。また、地域活動芸術家(舞踊家)の世界に観客は引き込まれた。

「クララの夢」はスロベニア国立劇場マリボルソリスト、アントン・ボゴフ氏を王子、お菓子の国の女王、金平糖の精は同じくスロベニア国立劇場よりイエレーナ・リチツチ女

史、クララの夢の世界への案内役ドロツセルマイヤー役にはクロアチア国立劇場プリンシパル、アンドレイ・イズメスチフ氏を迎え上演した。幼少年からヨーロッパの舞踊手迄が一体になって作り上げたステージは美そのもので、劇場は感動に包まれていた。

### まとめ

「クララの夢」上演に当たり、「出演者全員で作上げる合同作品で、本格的なバレエ作品作り」を目標とし、ヨーロッパからのゲストのキャスティングに始まり公演当日迄、スタッフの準備は万全だった。

物語を分かりやすく楽しんでいただく為、ネズミの王様と王子の戦いから描き、クララを夢の世界へドロツセルマイヤーが誘うという演出振付とした。この演出振付によるスピーディーな場面展開に物語が出演者の力演と共に観客の心に伝わった。

また、今回主要キャストを踊ったヨーロッパの舞踊手との交流がバレエ愛好家・バレエを学ぶ子ども達に、ヨーロッパの文化を福岡に運んで来てくれた事、福岡からヨーロッパに文化の発信が出来た事も、舞台同様に感動的であった。

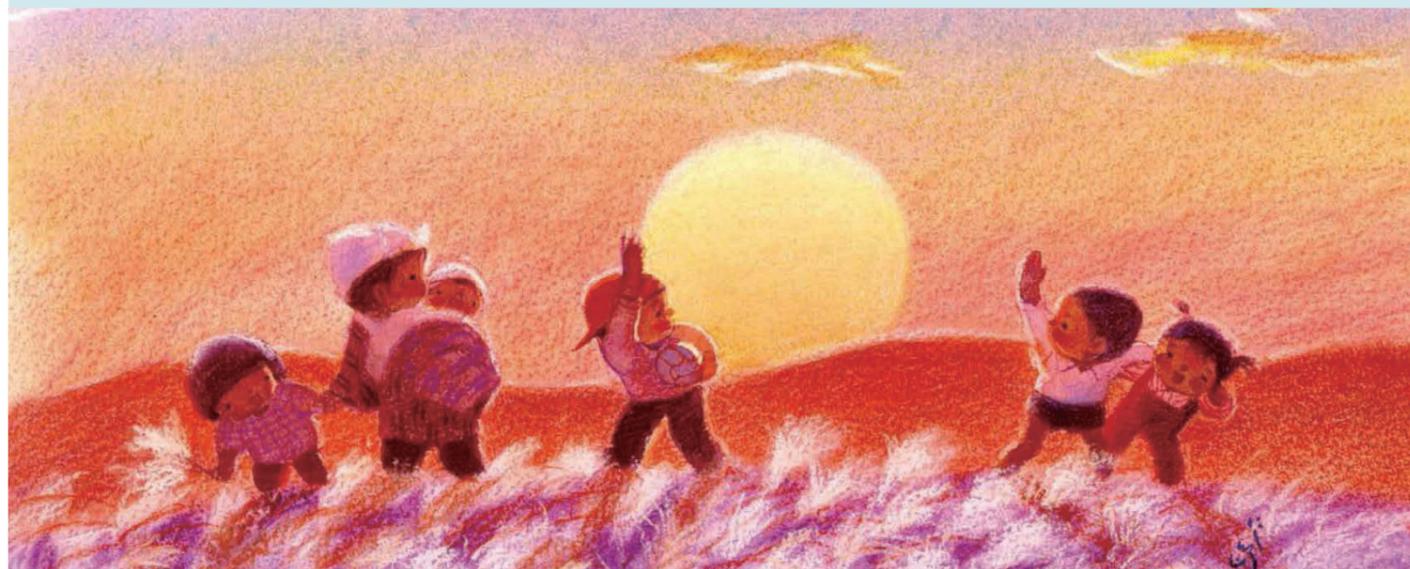


### 当日プログラム

- 第1部 ダンスコレクションズ  
1. 剣の舞  
2. フロリナ王女のバリエーション  
3. バリの炎よりジャンヌ  
4. やさしさの精のバリエーション  
5. 海賊オダリスクのバリエーション  
6. キトリのバリエーション  
7. フロリナ王女のバリエーション  
8. オーロラ姫のバリエーション  
9. エスメラルダのバリエーション  
10. ジゼルバリエーション  
11. ショピニアーナよりプレリュード  
12. ロマスタイル・ヒュージョン  
~Otchi Tchorny~  
13. スワニルダのバリエーション

第2部 合同作品 クララの夢  
構成・演出・振付 二宮留美

# 第13回福岡文化連盟祭り 第4回天神アートビエンナーレ



## さよなら平成 こんにちは新時代

会場：アクロス福岡交流ギャラリー、福岡アジア美術館他  
開催日：平成30年10月2日(火)～12月23日(日・祝)

### 事業概要

文化連盟会員展(11月28日～12月4日、アクロス福岡)をメイン行事に、若手アーティストの育成を図る新世代アートフロンティア(11月29日～12月4日、アジア美術館)では選抜された30人の作品を展示して入選作を決めた。そのほか、天神のひよ子ギャラリー、新天町のギャラリー「村岡屋」、「風」を会場に作品展を開催した。

### 当日の状況

長い期間中、それぞれの会場で会員と来場者の芸術を通じた交感が展開された。また、人間国宝に認定された福島善三氏の講演「小石原における存在証明」は、陶芸世界の苦難を淡々と語る福島善三氏に盛大な拍手が巻き起こった。12月17日～23日に実施した「文芸とアートの出会い」(生きる)は、文化連盟に集う、短歌、俳句、詩などの作家の作品と、それを題材に書や絵を作成するという試みで、多数の来場者を魅了した。

### 当日プログラム

- 10月2日(火)～10月7日(日)  
ひよ子ギャラリー天神/  
手わざのシンフォニー
- 10月16日(火)～10月21日(日)  
村岡屋ギャラリー/窓PartII
- 11月19日(月)～11月25日(日)  
ギャラリー風/  
みんなのアート～障がい者と画家たち
- 11月28日(水)～12月4日(火)  
アクロス福岡交流ギャラリー/  
福岡文化連盟会員展
- 11月29日(木)～12月4日(火)  
福岡アジア美術館交流ギャラリー/  
新世代アートフロンティア展
- 12月17日(月)～12月23日(日・祝)  
ギャラリー風/  
文芸とアートの出会い(生きる)

# 飯塚の宿 縁遊大茶会



## 文化のクロスロード飯塚に花集う

会場：Aコース 旧伊藤伝右衛門邸→本町商店街→イヅカコミュニティセンター  
Bコース 麻生大浦荘→東町商店街→イヅカコスモスコモン  
開催日：平成30年10月14日(日)

### 事業概要

AコースとBコース、2コースでマイクロバス4台を周回させ6会場で大茶会を開催。麻生大浦荘では、飯塚文化連盟加盟サークルによる琴の演奏を行い、コスモスコモン展示ホールでは、飯塚文化連盟選抜展(絵画、書道、写真、川柳、俳句)を同時開催した。また、コスモスコモン前では、お土産コーナー、フードコーナーを設けて応接。本町・東町商店街通りには、飯塚花商組合、JA、蚤の市等に協力をお願いし、賑やかな飯塚宿で大茶会を開催した。

### 当日の状況

何よりも天気恵まれた。スタッフ数353名。飯塚市長、飯塚市教育長にご臨席いただき9時からの開会式典を終えて、マイクロバスがスタート。当日は、筑豊内外から1,090名のお客様を迎えた。たくさんの方に飯塚の地にお越しいただき、飯塚の名所を巡って一服の清々さを味わっていただき、終日大盛況で予定の終了時間を6会場すべてオーバーした。この試みでスタートしたが本当に大盛況・成功裡であった。また、

日本の伝統文化を通して次世代を担う学生50名が東町商店街席に参加し、研修を行った。6会場すべて、駐車場担当者が息つく暇もなく、お菓子の数の心配をした会場もあった。茶文化を親しみ、人と人、地域と地域、文化のクロスロードとして遊び心をもって縁を紡いだ。

### まとめ

この地は、茶道関係者が活発に活動している地域で、その力を大いに発揮した事業であったと感じる。目標チケット販売数は2/3を茶道関係者が受け持ち、スタートからこの茶会への反応が大きく、早い段階で予定チケットが売り切れとなり、当日は予定していた当日券300枚が全て完売。また、お抹茶・お菓子他諸々も地元の業者に依頼し、地域の潤いの一助になればと思った。来場者への心遣い満載、色々な協力催事も行ったので、スタッフ総動員で大変な労力を伴ったが、充実感・満足感一杯で事業を終了した。この事業を終えて、茶道文化を身近なものに感じたことは確かだ。文化団体として古きも新しきも地域より提供していく大事さを痛感した。

### 当日プログラム

- 開催時間 9:00～15:00
- 入場料 お茶券(3席セット) 1,500円
- コース Aコース  
旧伊藤伝右衛門邸  
本町商店街  
イヅカコミュニティセンター  
Bコース  
麻生大浦荘  
東町商店街  
イヅカコスモスコモン

各コースにマイクロバスで巡りお茶を堪能していただく。麻生大浦荘では、待ち時間に琴の演奏。コスモスコモンでは飯塚文化連盟選抜展(絵画、書道、写真、俳句、川柳)。フードコーナー、お土産コーナーも設置。本町・東町商店街では、飯塚花商組合、JA、蚤の市等協力催事を開催。

# 第22回福岡IIブロック芸術の祭典 in 太宰府



## 飛海にかたり継ぐふるさと絵巻き

会場：プラム・カルコア太宰府（太宰府市中央公民館）  
開催日：平成30年10月20日（土）・10月21日（日）

### 事業概要

福岡IIブロックに所属する太宰府市、春日市、筑紫野市、大野城市、那珂川市、糸島市の6市の文化協会・連盟が、太宰府市に集い、日々の練習の成果を発表する芸能祭と文芸美術展を開催した。今回の福岡IIブロック芸術の祭典は、第26回ふくおか県民文化祭2018記念式典と合同で開催し、併せて、2018ふくおか県障がい児者美術展が開催された。

### 当日の状況

福岡IIブロックの6市による、芸能祭、文芸美術展は、各市の特徴を生かし、特に新生那珂川市の芸能（竹楽器のバンブーオーケストラ）はこれからの那珂川市の発展を象徴する見事なものであった。芸能祭の最後は、今回のIIブロックのテーマ「飛海にかたり継ぐふるさと絵巻き」にふさわしいストーリーで好評を博した。文芸美術展では、書、陶芸、絵画、短歌、俳句、篆刻、版画、水墨画、墨象、木工芸、造形美術、ミニ盆栽、華道、タペストリー、

お茶席の計165点を展示し、IIブロック地域の歴史と文化を生かした伝統芸能や作品の数々を見て、新たな交流の輪が広がった。

また、太宰府市において初めて開催されたふくおか県障がい児者美術展では、県民文化祭の開催テーマである「文化の力」を感じる見事な作品に多くの見物者が魅了されていた。

### まとめ

ふくおか県民文化祭記念式典と福岡IIブロック芸術の祭典が初めて合同開催となった。IIブロックのテーマ「飛海にかたり継ぐふるさと絵巻き」にふさわしく團伊玖磨記念合唱祭「筑後川in太宰府2017」のために作詞・作曲された合唱曲「飛梅」で開幕。新生「那珂川市」は地域の彩り豊かな竹楽器、バンブーオーケストラで会場を盛り上げるなど見事な舞台となった。文芸美術展も県主催の障がい児者美術展の感動的な作品とあわせて好評をいただいた。開会式が全体のスケジュールの調整で異例の早い時間となったことから、観客の動員を十分にはたせなかったことが残念であった。

### 当日プログラム

- ◆芸能祭（市民ホール）
  - ①オープニング：第22回福岡IIブロック芸術の祭典in太宰府式典
  - ②6市の舞踏、コーラス、三味線、剣詩舞
  - ③第26回ふくおか県民文化祭2018記念式典
  - ④フィナーレ：テーマ「飛海にかたり継ぐふるさと絵巻き」にふさわしいストーリーで太宰府市文化協会による三味線、和太鼓、舞踏、詩吟、よさこい、こうめ
- ◆文芸美術展（4階多目的ホール）
- ◆2018ふくおか県障がい児者美術展（3階ギャラリー）



# 北筑後子ども太鼓～和のひびき～

## 和の心を未来へつなぐ！ 子ども太鼓を中心に「和」のステージを演出！

会場：久留米市北野生涯学習センター 大ホール  
開催日：平成30年10月28日（日）

### 事業概要

未来を担う子どもたちによる太鼓演奏を中心に、大切な日本の伝統芸能のよさを未来に伝えようと競演ステージを開催。北筑後ブロック協議会所属の7つの地域や地元の学校から子ども太鼓団体が出演。さらに、地元で活躍する日舞と琴のコラボや通過儀礼の着物ショーと華麗な和の魅力満載のステージを演出。また、お茶席や和の作品展示コーナーの設置など、会場すべてに和の魅力を発信しようと総合的に和の催しで構成。

### 当日の状況

開催地の久留米市北野町をはじめ、近隣の地域から約600名を超える来場者があり、迫力ある子どもたちの太鼓の演奏、優雅な日舞の舞と琴の演奏、通過儀礼の着物ショーと3時間30分の和のステージに会場内は感動に包まれた。ステージのほかにも、ロビーにて開催地の北野町文化協会会員による書・俳句・短歌・陶芸の作品を展示し、各所に季節の花を彩って、和の芸術文化で来場者を魅了した。

また、お茶席も設置して、気軽なお茶体験のおもてなしで子どもから大人まで楽しんでもらうことができた。

### まとめ

各団体のステージパフォーマンスは、とても素晴らしく、来場者からは大きな拍手と感動の声が寄せられ、終日会場内は感動の雰囲気であふれた。北筑後ブロック地域から出演の子ども太鼓団体には、開会から閉会まで一日共に過ごしてもらい、子どもたち同士の親睦交流の場を体験してもらうことができた。また、出演の子どもたち全員で記念の集合写真を撮影したり、北野町コスモス街道キャラクター「おとめちゃん」とのふれあい体験など、演奏以外の思い出もできたのではと考える。しかし、このように成功で終わったのも、やはり、説明会やリハーサルなどへの出演団体スタッフの方々からの快いご協力と、地元ボランティアの方々からの温かいご支援をいただいたおかげと感謝する。

### 当日プログラム

- ◆開会式
- ◆和太鼓の演奏
  - ①久留米市立大城小学校6年生（久留米市北野町）
  - ②きたの童獅子（久留米市北野町）
  - ③和太鼓 鬼神（久留米市田主丸町）
  - ④小郡祇園太鼓保存育成会（小郡市）
  - ⑤筑前町太鼓少年団（筑前町）
  - ⑥浮羽みざれ太鼓保存会ファンクラブ（うきは市）
  - ⑦馬田和太鼓 鼓響（朝倉市）
- ◆日舞と琴の生演奏のコラボレーション
- ⑧日舞紫泉会・箏曲サークル（久留米市北野町）
- ◆通過儀礼の着物ショー
- ⑨麻の葉会・つむぎ会（久留米市北野町）
- ◆和太鼓の演奏
- ⑩三井中央高等学校太鼓部（久留米市北野町）
- ◆閉会式



# 第21回京築ふるさと文化祭



## 京築の文化の魅力を再発見! ~ふるさとで広がる文化の和~

会場: ①ふるさとほりおこしフェア:豊前市立多目的文化交流センター(1階)  
 ②ふるさと芸能まつり:豊前市立多目的文化交流センター(2階)  
 開催日: ①平成30年11月10日(土)~11日(日) ②平成30年11月11日(日)

### 事業概要

京築7市町(行橋市・豊前市・苅田町・みやこ町・築上町・吉富町・上毛町)の文化協会を中心とした総合文化祭であり、ほりおこしフェア(展示部門)では、絵画・写真・フラワーアレンジメント・華道・書道・郷土史・陶芸等の作品を展示し、芸能まつり(ステージ部門)では、日本舞踊・フラダンス・吟詠・邦楽・エアロビ・篠笛・オカリナ・ダンス等、日頃の練習の成果を発表し地域の文化振興発展に貢献した。

### 当日の状況

①ふるさとほりおこしフェア(展示部門)  
 会場となる豊前市立多目的文化交流センター(1階)で、各文化協会から13部門140名の作品が展示された。地域ごとのブースでは出品者が訪れた人達に作品解説や案内を行い来場者と交流を深めていった。さらに各地区の出品者同士の交流も深まった。「各地区の方々素晴らしい作品の数々にふれ、とても楽しく拝見させて頂き参考になった」「色々な作品にそれぞれに個性があり、大変す

ばらしかった」等の感想を頂いた。

②ふるさと芸能まつり(ステージ部門)  
 ふるさとほりおこしフェア(展示部門)と同じ豊前市立多目的文化交流センター(2階)で、21組約130名の出演者により日頃の成果を十分に発揮された素晴らしい、多彩なステージを披露することができた。来場者からは、「出演者の皆様楽しそうで、生き生きと楽しませて頂いたので、どれも素晴らしい、楽しく拝見させて頂きました」等の感想を頂き、京築地区の文化協会のレベルの高さを多くの人に知ってもらいたい機会となった。

### まとめ

第21回京築ふるさと文化祭を迎えた今年は、豊前市立多目的文化交流センターで1階が展示部門、2階がステージ部門と同じ会場で開催することで大変好評であった。さらに京築7市町それぞれの文化協会の特色・地域性を活かした展示作品やステージ部門の出演者のレベルも高く、来場者からも高評価を頂いた。今後、さらに地域文化の振興及び交流の促進を深めていくと共に、来場者数のさらなる増加をめざし広報活動等にも力を入れていきたい。

### 当日プログラム

- 「ふるさとほりおこしフェア」(展示部門)  
 平成30年11月10日(土)~11日(日)  
 ◆出展内容:フラワーアレンジメント・洋画・工芸・文化刺繍・写真・書道・陶芸・水墨画・表装・陶器・華道・郷土史・編み物
- 「ふるさと芸能まつり」(ステージ部門)  
 平成30年11月11日(日)  
 ◆出演プログラム 10:00 開会式  
 オープニングイベント:よさこいソーラン「楊貴妃伝説」 10:40 舞台発表
1. わらべ吟詠「青葉の笛」
  2. 日本舞踊「古城」
  3. ダンス「チェストおほら」
  4. 日本舞踊 花柳 寿覚社中「花一凜」  
 「一週間に十日来い」「長崎ふらふら節」
  5. フラダンス「レイオフ」
  6. ダンス「若い広場」
  7. 日本舞踊「小春」
  8. 日本舞踊「鶯」
  9. フラダンス「アロハアク・アロハマイ」
  10. カラオケ「豊後水道」
  11. エアロビ「ファンタジー」
  12. 日本舞踊「艶姿恋絵巻」
  13. フラダンス「リリア」
  14. 日本舞踊「お光」
  15. 篠笛「浜辺の歌」「七つの子」
  16. 日本舞踊 花柳 寿覚社中「安里屋ユンタ」  
 「月がとつても青いから」「浮かれ流し」
  17. オカリナ「あなたとならば」  
 「オカリナのための花のエチュード」
  18. ダンス「なごり雪」
  19. 日本舞踊「雪月花」
  20. 日本舞踊「壺坂情話」
  21. 邦楽「千鳥の曲」



# 福岡Iブロック芸術文化のつどい



## ようこそ 未来の町造りに夢を馳せ 深林の香り豊かなセラピーの里 篠栗へ

会場: クリエイト篠栗 大ホール  
 開催日: 平成30年11月11日(日)

### 事業概要

「福岡Iブロック芸術文化のつどい」は、宗像、福津、古賀の3市と糟屋郡内の7町の文化協会の多くの会員が出演することにより、地域の伝統文化や特色のある文化活動の活性化を図り、相互のレベルの向上と親睦を深め、芸術文化の豊かな発展をはかることを目的として実施している。この催しは、地域内の各市町を持ち回りで開催しており、今回は篠栗町で開催した。

### 当日の状況

勇壮なマーチや演歌メドレーを交えた中学生の吹奏楽演奏によるオープニング。多数の来賓のご出席のもとに行われた式典。続いて始まった舞台は、お祝いの謡曲「高砂」、豪快な和太鼓、一転して華麗な日舞、小学生の詩吟と続く。次々に披露されるカラオケ、沖縄の太鼓・エイサーや三線演奏。子供達の元気なリズムダンスや可愛らしいクラシックバレエ。子供の頃に聞いた母の童話を思い出させる朗読。コミカルな日向ひよっこ踊り、幻想的な創作バレエ等々。



### 当日プログラム

【開演】10時00分 【終演】16時50分  
 【入場料】無料  
 【当日のプログラム】  
 オープニング:吹奏楽(篠栗中学校吹奏楽)  
 式典:主催者挨拶、歓迎の挨拶(篠栗町長)、来賓紹介、来賓挨拶(県文連、衆議院議員、県会議員代表)、祝電披露、来賓32名  
 芸能発表  
 宗像市: 日舞  
 福津市: カラオケ、詩吟・詩舞  
 宇美町: 詩吟、ジュニアダンス、日舞  
 志免町: 日舞、朗読、社交ダンス  
 須恵町: 和太鼓、カラオケ、日舞、カラオケとフラダンス  
 粕屋町: 日舞、日向ひよっこ踊り、和太鼓  
 篠栗町: 謡曲、ジュニアダンス、エイサー  
 久山町: カラオケ、クラシックバレエ  
 新宮町: フラダンス、ヒップホップダンス  
 古賀市: 三線演奏と唄、日舞、創作バレエ  
 フィナーレ: ぎずき ~篠栗の四季~  
 作詞・作曲: youko 歌: youko & 篠栗町長  
 終演挨拶  
 引継式: 篠栗町文化協会から  
 次年度開催地(福津市文化協会)に引き継ぎ

### まとめ

毎年福岡Iブロックの芸術文化のつどいは、バラエティーに富み、楽しい舞台が繰り広げられている。今年も、出演者は熟年者から幼稚園、小学生まで幅広く出演頂いた。特に子供達には、良い経験となったのではないだろうか。  
 また、例年開催担当文化協会では、オープニングやフィナーレに趣向を凝らし、行政や地域の協力も得て、我が市・町をアピールする演目となっている。特に今年は、フィナーレで開催町の町長も出演される等、多大なご協力を頂き感謝申し上げます。今後も地域と一体となって楽しみ、喜ばれるよう務めていきたい。

# 北九州文化連盟創立55周年記念 「子ども芸術祭」



## 未来を担う子どもたちの文化・芸術の祭典!!

会場：ウェルとばた(戸畑市民会館大・中ホール、多目的ホール、交流プラザ)  
開催日：平成30年11月23日(金・祝)、24日(土)、25日(日)

### 事業概要

北九州文化連盟創立55周年を記念して、参加18団体(展示部門6団体・ステージ部門12団体)の子どもたちの生き生きとした芸術発表を通して、文化芸術の未来を担う人材を育成し、北九州市民の誇りを内外に発信する。

### 当日の状況

「展示部門:書道・陶芸・彫刻・川柳・いけばな・クラフト」の6団体が23日~24日の2日間(書道は25日まで)、交流プラザ・多目的ホールに於いて作品展示やワークショップを行った。なお、23日には書道と川柳が大ホールにて表彰式を行った。

「ステージ部門:能楽(子ども・留学生)・三曲・剣詩舞邦楽・バレエ・和太鼓・日舞・戸畑祇園囃子・小倉祇園太鼓・演劇・書道パフォーマンス・ヒップホップダンス」11団体12部門が24日に、大ホールにおいて発表を行った。また、子ども舞台鑑賞団体(1団体)による「子ども文化まつり」を25日に中ホールにて開催した。

### まとめ

北九州文化連盟創立55周年を記念して企画・実施した。成果として、展示部門は会場の立地の良さもあり、多くの方に鑑賞していただいた。ステージ部門は異種の団体が集い、大ホールにある「回り舞台」を使用して開催した。限られた時間の中で連続して披露するという初の試みでもあり、併せて他の舞台芸術も鑑賞できるという利点もあった。これを機に参加した子どもたち及び鑑賞した子どもたちが、北九州の文化芸術を担ってくれるものと確信した。次回開催時には今回の反省点を生かし、より良い子ども芸術祭となるよう取り組んでいきたい。

### 当日プログラム

- 11月23日(金・祝)  
【展示部門】10:00~17:00  
交流プラザ ※24日まで
- ・陶芸(北九州陶芸協会)
- ・彫刻(北九州彫刻協会)
- ・川柳(北九州川柳作家連盟)
- ・いけばな(北九州いけばな協会)
- ・クラフト(北九州クラフト協会)

多目的ホール ※25日まで  
・書道(北九州書道連盟)

- 「表彰式」13:00~15:00  
大ホール 川柳・書道
- 【ステージ部門】15:30~19:00  
大ホール リハーサル
- 11月24日(土)
- 【ステージ部門】11:00~16:00  
大ホール
- ・小倉祇園太鼓(福教大附属小倉小学校)
- ・ヒップホップダンス(Skip\*Bambi)
- ・箏演奏(北九州三曲協会)
- ・能(小学生舞囃子)(北九州能楽連盟)
- ・剣詩舞(北九州剣詩舞邦楽協会)
- ・書道パフォーマンス(ひまわり)
- ・戸畑祇園囃子(天籟寺小学校郷土クラブ)
- ・演劇(北九州市中学校文化連盟)
- ・能(留学生仕舞)(北九州能楽連盟)
- ・バレエ(北九州バレエ協会)
- ・日本創作舞踊(若生千翔一門会)
- ・和太鼓(北九州和太鼓協会)

- 11月25日(日)
- 【ステージ部門】10:00~15:30  
中ホール
- 「子ども文化まつり」(北九州子ども劇場)

# おらがふる里 青少年と高齢者のつどい



## 老いも若きも郷土の伝統芸能にふれる 文化の祭典

会場：なかまハーモニーホール  
開催日：平成30年11月25日(日)

### 事業概要

日々地域で活動されておられる方々が一堂に会し、発表し、文化活動の活性化と愛好者の拡大と豊かな文化を進めていく祭典である。

### 当日の状況

三市六町からの参加者の拡大で多くの来場者で盛り上がった。

### まとめ

それぞれ(三市六町)の地域で豊かな文化活動の和が広がり、一層の活性化と愛好者の拡大と振興への祭典だった。

### 当日プログラム

1. 西郷どんメインテマ・アイデア・マツケンサンバ●小竹ミュージックカンパニー(小竹町/吹奏楽)
2. 吉野天・雲林院クセ●楽謡会・観世の会(仕舞・謡曲/直方市)
3. 黒田の武士●英 聖洋会(踊り/遠賀町)
4. 稲勢・ことぶき囃子●シグマ太鼓(太鼓/宮若市)
5. ちいさい秋みつけた・福智山讃歌「水」「空」●どれみの会(コーラス/鞍手町)
6. 筑前芦屋・東雲・息吹・鼓響●芦屋溝懸はまゆう太鼓(太鼓/芦屋町)
7. 黒田節・水巻音頭●銭太鼓いのくま会(銭太鼓/水巻町)
8. 筑前中間やっちゃれ太鼓●中間市やっちゃれ太鼓保存会(太鼓/中間市)
9. 雨のタンゴ・長崎ぶらぶら節・ビリーブリーブ・プロポーズ●ステップ岡垣・秀宝会・英 聖旗(ダンス・踊り/岡垣町)
10. 九段の桜・水戸八景●鶴洲流福岡吟詠会(詩舞/芦屋町)
11. 浦島太郎~しだれ柳まで●わかばの会(南京玉すだれ/遠賀町)

12. 中間名所相撲甚句●きくの会(踊り/中間市)



# 南筑後ブロック芸能フェスティバル



## 伝統芸能から大衆芸能まで つなげよう 郷土の文化 次世代へ

会場：みやま市文化施設まいピア高田  
開催日：平成30年12月9日(日)

### 事業概要

みやま市・柳川市内で芸能活動を行っている文化団体が一堂に会し、日頃の活動の成果として、それぞれの特色を活かした舞台芸能を一般に公開する。

会場の皆様方と一体となって、地域の活性化に役立ち、近づく人生100年時代への心意気を次代を担う皆様へ引き継ぐという大きな使命がある。多くの皆様が健康で学び楽しむ、これらの輪が広がり住みよい地域づくりや人づくりに役立つことを願っているものである。

### 当日の状況

出演者は子どもから高齢者まで幅広く、謡曲・吟詠・フラダンス・日本舞踊・大正琴・文化箏・カラオケ・民謡・和太鼓・フォークダンスの10種目に50団体、350名余が出演し、プログラムごとに出演者紹介が行われ盛況に終わった。

観客数は約800名であった。

### まとめ

出演者は、日頃の活動の成果を発表し、出演者と観客の交流、また素晴らしい芸は一般参加者にも楽しみと感動を与え、文化活動への関心と意欲を大いに高めた。

### 当日プログラム

- 開式 9:30  
主催者挨拶 南筑後ブロック協議会会長  
歓迎のこたば みやま市長職務代理人  
来賓祝辞 4人の代表者
- 開演時間 10:10~16:00
- 1 謡曲 石扇会・からたち会
- 2 吟詠 岳翠会・梓吟詠会
- 3 フラダンス アロハホイホイ・アロハアヒアヒ
- 4 日本舞踊 舞の友・愛帆会・幸若会・福寿会・花翔会・愛帆会
- 5 大正琴・文化箏 琴柳会・あやめ会・

- 柳の会 希望大正琴・文化箏愛好会
- 6 カラオケ カラオク1
- 7 民謡 金子民謡会
- 8 謡曲 石扇会・からたち会
- 9 吟詠 吟道美岳会・豊見吟道会
- 10 フラダンス ハイビスカス大和  
アロハからたち ロイヤル・ハワイ三橋
- 11 日本舞踊 白扇会・藤京会・紫扇会
- 12 和太鼓 たかた媛太鼓・つくし会
- 13 カラオケ カラオケ・水郷、四季の会  
ナツメロ愛好会
- 14 フラダンス アロハ山茶花・  
ハイビスカス卑弥呼  
ハイビスカス山川 ハイビスカス瀬高
- 15 民謡 金子民謡会
- 16 カラオケ 歌謡部
- 17 フォークダンス はすの会
- 18 日本舞踊 藤由会・幸若会

# 2018ふくおか県障がい児者美術展



会場：福岡県庁 開催日：平成30年10月15日(月)~26日(金)  
会場：プラム・カルコア太宰府 開催日：平成30年10月20日(土)~21日(日)  
(太宰府市中央公民館)  
会場：北九州市立美術館黒崎市民ギャラリー 開催日：平成30年10月30日(火)~11月4日(日)  
会場：田川市美術館 開催日：平成30年11月6日(火)~11日(日)  
会場：九州芸文館 開催日：平成30年11月13日(火)~16日(金)

《審査員》

【絵画】田浦 哲也、柳野 展正、堀 亮輔  
【書道】上野 大河、桑野 愛美、早川 就  
【写真】小林 敏夫、シム・ウヒョン、藤野 和男

### 事業概要

障がいのある方のさらなる制作意欲の向上を促進し、県民に対して、障がいのある方が持っている多様な能力・才能に触れる機会を提供することを目的に、「2018ふくおか県障がい児者美術展」を開催した。美術展では、障がいのある方が制作した美術作品を募集し、審査員による審査により入賞及び佳作作品を決定し、入賞作品については「第26回ふくおか県民文化祭2018記念式典」で表彰した。

### 当日の状況

「絵画」「書道」「写真」の3部門で作品を募集したところ、県内各地から423点(絵画339点、書道58点、写真26点)のご応募をいただき、入賞18点、佳作83点を決定し、これらの作品について県内5カ所の文化施設等で巡回して展示した。

プラム・カルコア太宰府では、県民文化祭の記念式典にあわせて表彰式を行い、各賞の入賞者に賞状と盾が贈られた。また受賞者の登壇にあわせて壇上に設置したスクリーンに受賞作品を投影した。展示会場では入賞及び佳作作品101点を展示し、あわせて審査員と受賞者によるギャラリートークを開催した。展覧会期間中、約7,000名の方々にご来場いただいた。

### 入賞者及び審査員一覧

《入賞者》  
(一般の部)

【絵画】  
福岡県知事賞 尾崎 聡彦  
福岡県議会議長賞 内山 美紀  
太宰府市長賞 時安 美咲

【書道】  
福岡県知事賞 森近 正子  
福岡県議会議長賞 大石 恵子  
太宰府市長賞 藤永 美優

【写真】  
福岡県知事賞 児玉 美絵  
福岡県議会議長賞 加藤 芳教  
太宰府市長賞 大久保 理恵  
(小・中学生の部)

【絵画】  
福岡県知事賞 大木 彩瑛  
福岡県議会議長賞 山下 優希  
福岡県教育委員会賞 野口 杏  
福岡県教育委員会賞 中園 明希

【書道】  
福岡県知事賞 中川 剛志  
福岡県議会議長賞 金子 花  
福岡県教育委員会賞 貫井 花梨

【写真】  
福岡県知事賞 宮川 紗良  
福岡県議会議長賞 福地 佳菜

### まとめ

作品の展示にあたっては、障がいのある方への理解促進を目的として、制作者の作品への思いなどを記載したキャプションと、制作風景の写真をあわせて展示した。

展示会場には、たくさんの方にご来場いただき、「生き生きと描かれた(撮られた)作品に元気をもらいました」、「いろいろな作品、自分との感じ方の違いなどとても刺激を受けました」などの感想をいただいた。

プラム・カルコア太宰府で開催したギャラリートークでは、多くの方が作品を取り囲む中、入賞作品について、3名の審査員から受賞理由の説明が行われ、参加された受賞者(9名)からは、制作に当たって苦労した点や工夫した点が丁寧に説明された。観覧者の方々は審査員と受賞者の説明を熱心に聞き入り、大変盛況なギャラリートークとなった。

このような、障がいのある方の活動が、障がいのある方から直接伝えられることを通じ、障がいのある方とない方の交流を深め、理解の促進に繋げていきたい。

# 多様な人々によるアート普及イベント ～なんだかよくわからないけど気になるアート～



## 障がい者など多様な人々のアートを またその制作した背景を理解することができます！

会場：北九州市立子どもの館 子どもホール  
開催日：平成30年11月3日(土・祝)

### 事業概要

「2018ふくおか県障がい児者美術展」を一層楽しんでもらえるように、障がい者をはじめ様々なアーティストの表現をライブで体験したり、アーティスト自らが作品について語ることで、個性的なアートやそれが生まれる背景を多角的に理解してもらおうという趣旨で、今年から新たに開催。

### 当日の状況

68名の方が参加し、県外からの参加もあった。はじめに山口県を拠点に活躍している、堀川玄太氏による霧吹きなどを使った風神雷神やストーリー仕立てのウォーターアートのパフォーマンスを行い、続いて九州女子大学書道部と「2018ふくおか県障がい児者美術展」書道部門で佳作を受賞した外山明依氏によるコラボの書道パフォーマンスを実施。DREAMS COME TRUEの「あなたとトゥラッタッタ♪」にあわせ揮毫し、観客にも参加してもらい歌詞にある泣き、笑い、怒り、恥など様々な絵をかいてもらった。

さらに、社会の周縁で表現する多様な人々取材している榑野展正氏が、知的障がい者福祉施設職員の頃に関わったアーティストなど4名の活動を紹介します。榑野氏と幼少期から自らの性別に悩み、現在は路上で絵の制作と販売を行う新子氏によるトークセッションを通し、多様な人々のアートを知らせてもらうことができました。

### まとめ

参加者アンケートでも、約80%の方がイベントを見てよかったと評価した。「ウォーターアートと書道パフォーマンスはすばらしかった」や「榑野さんの話で色々なアーティストを知ることができ面白かった」、「新子さんの話が聞いて良かった」、「障がい者アートのイベントは普段いかないが、来てみてとても面白かった」などの感想があり、多様な表現やアートへの関心を引き出すことができました。

来年度はより多くの方に足を運んでもらえるよう工夫をして、多様な表現やアートを知って、興味・関心を持ってもらえるよう取り組みたい。

### 当日プログラム

- ◇ウォーターアートパフォーマンス：  
ウォーターアートパフォーマー  
堀川玄太氏
- ◇書道パフォーマンス：  
九州女子大学書道部と「2018ふくおか県障がい児者美術展」書道部門佳作受賞者 外山明依氏によるコラボ
- ◇多様なアーティストについての講演：  
クシノテラス キュレーター  
榑野展正氏
- ◇トークセッション：  
榑野展正氏とアーティスト 新子氏



# ふくおか文化ボランティアフォーラム2018



## 第10回記念フォーラム “新しいボランティア像を探して！”

会場：エルガーラホール中ホール  
開催日：平成30年12月2日(日)

### 事業概要

地域によっては、多様な参加者を巻き込んだ市民活動やまちづくり活動が展開されている。今回は10回目の記念フォーラムとして、私たちの身近にある活動で、「ボランティア」という認識が本人になくても、結果的にはボランティアである事例にスポットを当て、これからの“新しいボランティア像”を参加者と共に考えることとした。

### 当日の状況

朝から6人掛けのテーブルを用意し、午前中は自由に着席、午後は事前に指定した席に着いて討論をおこなった。参加者は25団体57名と少なかったが、和やかな雰囲気のなかで熱い討論が行われた。特に、中国からの留学生が参加し討論に加わったことで盛り上がり、国際色豊かなものとなった。

また午後からの三つの事例は、いずれも聞き応えあるもので、中でも地域にある文化施設等が、ボランティアを“募集”し“運営”する行為は、自発的意思を尊重するボランティアにそぐわないのでは？との指摘が出るなど注目された。

### まとめ

昨年からの課題であった“若者（学生）の参加”を希望して日曜日の開催としたが、結果的には留学生の参加に留まった。しかし、これが国際色豊かで、多様な人を巻き込んだフォーラムとなり、講師の評価は高かった。また特筆すべきは、ボランティアを始め「持続可能な文化活動のあり方」とは“生態系に見られる循環”として捉えるべきだ、として生態系での“咀嚼・分解”し、新たに“生成”される循環の理論が当てはまる、とする講師からの提言は目新しかった。ボランティア活動に置き換えると、その活動が「地域の皆さんの共感を得て“あ～良いね！”と認められ、また次も求められる活動であるべきだ」としているが、新たなボランティア像のヒントとなるのでは、と考える。

### 当日プログラム

- ◆開催時間 10:00～16:30
- ◆入場料 無料
- ◆プログラム  
【問題提起】  
「持続可能な地域文化のあり方について」



ニッセイ基礎研究所社会研究部  
芸術文化プロジェクト室  
主任研究員 大澤寅雄氏  
【講演】  
「草の根」活動から見える“これからのボランティア像”  
特定非営利活動法人  
ふくおかNPOセンター代表 古賀桃子氏  
【トークセッション】  
ニッセイ基礎研究所 大澤寅雄氏  
ふくおかNPOセンター 古賀桃子氏  
アートボランティア・プランナー 藤原旅人氏

【事例報告】  
①視点を交えて見る～民間劇場「アイアンシアター」からの報告～  
北九州市枝光本町商店街アイアンシアター 運営代表 鄭慶一氏  
②学生ボランティアの実態～「一人一人の点を線につなぎ、つむぐ活動」～  
西南学院大学ボランティアセンター事務室 副課長 山口由美子氏  
③未来を創る私の思い～やれることは何でもやります～「古賀市アートバス」や「朝勉&朝弁」に取り組んでいるアーティスト 坂崎隆一氏

【とことん討論会】  
アートボランティア・プランナー 藤原旅人氏  
【まとめ/講演】

# ツナガルアートフェスティバル FUKUOKA2019



## 障がいのある人もない人も 一緒にアートを楽しむ1日!

会場: エルガーラホール、福岡県庁  
開催日: 平成31年1月12日(土)、1月15日(火)~25日(金)

### 事業概要

展覧会、舞台公演、アートを使用した商品・広報物の制作など、障がいのある人の表現やアート作品を紹介する活動が県内各地で行われているが、これらに対する県民の関心や認知度は高いとは言えない。

そこで、県民の皆さんに障がいのある人の表現・アートについて、より深く知ってもらう機会として「みる」「つくる」「体験する」をテーマに障がいのある人となない人がアートを通じて交流する「ツナガルアートフェスティバルFUKUOKA2019」を開催。

### 当日の状況

1月12日は613名の方が参加した。会場は8階大ホールと7階の会議室に分かれ、8階大ホールフロアでは、似顔絵イベントや缶バッジづくり、アートライブ、ガムラン体験、イロトリ鳥ワークショップが実施され、ステージではロックバンド「Vivimos」のライブや「劇団AFRICA」のアフリカの伝統楽器によるライブパフォーマンス、ポップな衣装と軽快な音楽の「ちんどん鈴

乃家」が会場を盛り上げた。会議室では「福岡」をテーマにした展覧会と独創的なアート作品を生み出す障がい者支援施設「やまなみ工房」の映画「地蔵とリビドー」が上映され、会場の至るところで障がいのある人となない人の新たなツナガリが生まれていた。さらに、展覧会については、1月15日から25日まで福岡県庁で開催し、2,176名の方に観てもらえた。参加人数の合計は2,789名となった。

### まとめ

今回のイベントは、「NPO法人まる」をはじめ、アートを通じて障がいのある人と地域をつなぐ活動を行い各々が特色を持つ4団体が実行委員会を組み、企画から運営までを担うことで、美術、音楽、舞台など様々な表現活動を発表し、体験する機会を県民に提供することができ、また多くのボランティアの参加もイベントの成果となった。来年はより一層の内容の充実を図りたい。



### 当日プログラム

- 【大ホール】
- ◇フロアイベント(11:15~14:00)
    - ・似顔絵イベント
    - ・アートライブ
    - ・缶バッジづくりワークショップ
    - ・ガムラン体験ワークショップ
    - ・イロトリ鳥ワークショップ
  - ◇ステージイベント(14:30~16:00)
    - ・Vivimosライブ
    - ・ちんどん鈴乃家大道芸
    - ・劇団AFRICAライブパフォーマンス
- 【会議室】
- ◇「福岡」をテーマにした展覧会(11:00~16:00)
  - ◇「地蔵とリビドー」上映会とアフタートーク(13:00~14:15)

# 福岡県文化賞贈呈式&記念イベント



## 受賞者の業績を称え、 その功績を広くお披露目する受賞記念イベントを開催

会場: アクロス福岡 4階 国際会議場  
開催日: 平成31年3月5日(火)

### 事業概要

福岡県では、県民の皆さんの幅広い文化活動を促進し本県文化の向上・発展を図るため、文化振興に顕著な功績のあった個人や団体に「福岡県文化賞」を贈呈している。第26回の受賞者は、創造部門は作家の東山彰良(ひがしやまあきら)さん、ゲームクリエイターで(株)レベルファイブ代表取締役社長/CEOの日野晃博(ひのあきひろ)さん、社会部門は漫才師の博多華丸・大吉さん。受賞者の業績を称えその功績を披露する贈呈式及びイベントを開催した。

### 当日の状況

当日は、多くの県民の皆さんに参加いただいた。記念イベントにおいて、日野晃博さんは、レベルファイブを立ち上げたきっかけやGFF(氏が会長を務める九州・福岡のゲーム制作会社等12社による任意団体)など地域と連携した取り組みについて語られた。東山彰良さんは、小説を書きはじめたきっかけや執筆にあたって大切にしていること、作品を作り続けるモチベーションなどを語られた。残念ながら当日は欠席と

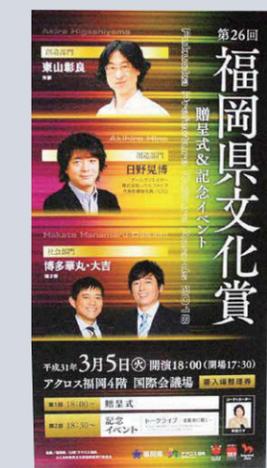
なった博多華丸・大吉さんからは受賞を契機に今後も福岡県のPRを行ってほしいとのビデオメッセージが寄せられた。さらに、ロビーでは、各受賞者の活動を紹介する展示を行い、多くの方々に見ていただくことができた。

### まとめ

福岡県文化賞贈呈式及び記念イベントも、今年で第26回を数え、毎年楽しみに来場される方も多くみられる。今回、初めてアクロス福岡国際会議場での開催となったが、舞台と客席の距離が近く、会場内が一体となり終始和やかな雰囲気での進行となった。また、2月18日から3月5日まで、福岡県庁1階ロビーで、これまでの受賞者を紹介するロビー展を行い、多くの方々に見ていただくことができた。今後も、福岡県ゆかりの方の活躍、福岡県の文化の素晴らしさをより多くの方々を知っていただきたいと考えている。

### 当日のプログラム

- ①贈呈式 18:00~18:30
  - ②記念イベント 18:30~19:40
  - ・東山彰良さん、日野晃博さんによるトークライブ(コーディネーター:林田スマさん)
  - ・博多華丸・大吉さんによるビデオメッセージ
- ※入場料 無料(要入場整理券)



—文化のカー—

# 協賛事業編

## 協賛事業

①主催者 ②開催日 ③会場 ④入場料

### 1 まるごと太宰府歴史展 2018

- ① 太宰府市教育委員会、(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団(太宰府市文化ふれあい館)
- ② 平成30年8月4日(土)～11月3日(土・祝)
- ③ 太宰府市文化ふれあい館多目的展示室
- ④ 無料



### 2 歴史講演会「世界遺産 シリア・パルミラ遺跡の過去と現在」

- ① 北九州市立自然史・歴史博物館歴史友の会
- ② 平成30年9月8日(土)
- ③ 北九州市自然史・歴史博物館ガイド館
- ④ 500円



### 3 第11回北九州わらべの祭典inとばた

- ① わらべの日とばた実行委員会
- ② 平成30年9月9日(日)
- ③ イオン戸畑ショッピングセンター2Fよいとさ広場
- ④ 無料



### 4 みんなであそぼ おやこぼっこひろば

- ① 福岡県立ももち文化センター
- ② 平成30年9月9日(日)～平成31年1月13日(日)
- ③ 福岡県立ももち文化センター
- ④ 1家族300円



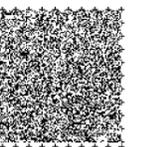
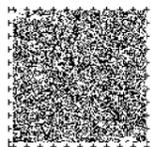
### 5 特別展「浄土九州—九州の浄土教美術—」

- ① 福岡市博物館、西日本新聞社、TVQ九州放送
- ② 平成30年9月15日(土)～11月4日(日)
- ③ 福岡市博物館
- ④ 一般1,300円、高大生900円、中学生以下無料



### 6 第36回アキコ・ダンス・ファミリー公演

- ① 朝倉市文化団体連合会、甘木連合文化会、アキコダンスファミリー
- ② 平成30年9月16日(日)
- ③ 朝倉市総合市民センター中ホール
- ④ 無料



## 7 障がい者の芸術文化活動をささえるセミナーin久留米

- ① 福岡県障がい者芸術文化活動支援センターSCORE、NPO法人らいふステージ
- ② 平成30年9月21日(金)
- ③ 久留米シティプラザ久留米座
- ④ 1,000円



## 8 ベトナムの日in福岡

- ① ベトナムフェスティバル福岡実行委員会
- ② 平成30年9月23日(日・祝)
- ③ アクロス福岡3Fこくさいひろば
- ④ 無料



## 9 第61回(平成30年度)朝倉市美術展

- ① 朝倉市美術展実行委員会、朝倉市教育委員会、甘木連合文化会、朝倉市美術協会
- ② 平成30年9月28日(金)～10月7日(日)
- ③ 朝倉市総合市民センター
- ④ 無料



## 10 図書館マンス「図書館の歩き方」

- ① 福岡市総合図書館
- ② 平成30年10月1日(月)～31日(水)
- ③ 福岡市総合図書館及び各分館
- ④ 無料



## 11 ももちパレスロビーコンサート

- ① 福岡県立ももち文化センター
- ② 平成30年10月2日(火)
- ③ 福岡県立ももち文化センター
- ④ 無料



## 12 百道まちあるき

- ① 福岡県立ももち文化センター
- ② 平成30年10月10日(水)
- ③ ももちパレス～百道
- ④ 500円



## 13 第4回よいとさ青空市 第3回青春音楽祭

- ① よいとさ青空市実行委員会
- ② 平成30年10月13日(土)～10月14日(日)
- ③ イオン戸畑ショッピングセンター1F県道側出入口前広場
- ④ 無料



## 14 第48回行橋市民文化祭

- ① 行橋市、行橋市教育委員会、行橋市文化協会
- ② 平成30年10月13日(土)～11月5日(月)
- ③ コスメイト行橋、行橋市中央公民館
- ④ 無料



## 15 行橋連歌大会

- ① 行橋市、行橋市教育委員会、連歌大会行橋市実行委員会
- ② 平成30年10月14日(日)
- ③ 今井浄喜寺
- ④ 中高生無料、一般1,000円



## 16 福岡市東図書館 知的書評合戦ビブリオバトル

- ① 福岡市東図書館
- ② 平成30年10月14日(日)
- ③ なみきスクエア1Fひまわりひろば
- ④ 無料



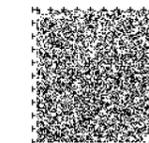
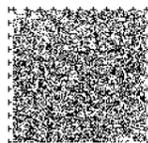
## 17 障碍の茶室サポーター育成プログラム

- ① 特定非営利活動法人デザイン都市・プロジェクト
- ② 平成30年10月14日(日)、10月28日(日)、11月4日(日)
- ③ 太宰府天満宮宝物殿地下1階講座室
- ④ 無料



## 18 2019年コミュニケーション・アートカレンダー原画展

- ① NPO法人コミュニケーション・アート
- ② 平成30年10月17日(水)～10月28日(日)
- ③ カフェ&ギャラリー レグラン
- ④ 無料



## 19 くるめ街かど音楽祭2018

- ① 久留米市
- ② 平成30年10月20日(土)～10月21日(日)
- ③ 両替町公園(メインステージ)、久留米シティプラザなど市内10会場
- ④ 無料



## 20 平成30年度朝倉市民芸術祭「杷木地域文化祭」

- ① 朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、杷木文化協会
- ② 平成30年10月20日(土)～10月21日(日)
- ③ 杷木地域生涯学習センターらくゆう館ホール
- ④ 無料



## 21 食のたびー箸と和食の文化史ー

- ① 北九州市立いのちのたび博物館、毎日新聞社
- ② 平成30年10月20日(土)～12月9日(日)
- ③ 北九州市立いのちのたび博物館
- ④ 大人500円、高大生300円、小中生200円



## 22 第48回久留米ちくご大歌舞伎

- ① 久留米ちくご大歌舞伎振興会、久留米ちくご大歌舞伎実行委員会
- ② 平成30年10月21日(日)
- ③ 久留米シティプラザ ザ・グランドホール
- ④ 3,000円



## 23 心つなげるアート展

- ① 福岡県立福岡特別支援学校
- ② 平成30年10月25日(木)～10月31日(水)
- ③ そぴあしんぐう展示室・ホワイエ
- ④ 無料



## 24 第5回博多図書館ブック市

- ① 福岡市博多図書館
- ② 平成30年10月27日(土)
- ③ 山王公園
- ④ 無料



## 25 えるるピア久留米文化祭

- ① 公益財団法人久留米市生きがい健康づくり財団、久留米市、久留米市教育委員会
- ② 平成30年10月27日(土)～10月28日(日)
- ③ えるるピア久留米
- ④ 無料



## 26 九州クリエイターズマーケットvol.12

- ① 九州クリエイターズマーケットvol.12実行委員会
- ② 平成30年10月27日(土)～10月28日(日)
- ③ 九州芸文館、筑後広域公園、筑後広域公園体育館および周辺
- ④ 無料



## 27 平成30年度朝倉市民芸術祭「朝倉地域文化祭」

- ① 朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、朝倉文化協会
- ② 平成30年10月27日(土)～10月28日(日)
- ③ 朝倉地域生涯学習センター
- ④ 無料



## 28 第23回日本フルーツフェスティバルin福岡

- ① 第23回日本フルーツフェスティバルin福岡実行委員会
- ② 平成30年10月28日(日)
- ③ アクロス福岡シンフォニーホール
- ④ 1,000円



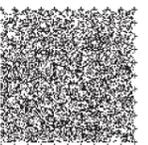
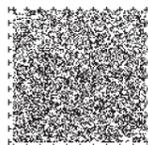
## 29 第37回甘木盆唄(歌舞伎)保存公演

- ① 朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、甘木盆唄保存会
- ② 平成30年10月28日(日)
- ③ 朝倉市総合市民センター大ホール
- ④ 1,000円



## 30 第41回まどか文化祭

- ① 大野城市文化連盟
- ② 平成30年11月3日(土・祝)～11月4日(日)
- ③ 大野城まどかぴあ大ホール、多目的ホール他
- ④ 無料



## 31 「地域まるごと観劇会」事業

- ① 奈多仲間づくり「だぶ」
- ② 平成30年11月4日(日)
- ③ 福岡市立奈多小学校講堂
- ④ 大人1,000円、子ども500円



## 32 第7回十和祭り

- ① 株式会社コレクティブ
- ② 平成30年11月4日(日)
- ③ 共同生活支援住宅「十和」
- ④ 無料



## 33 平成30年度朝倉市民芸術祭「あまぎ・あさくら音楽祭」

- ① 朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、甘木連合文化会
- ② 平成30年11月4日(日)
- ③ 朝倉市総合市民センター中ホール
- ④ 500円



## 34 第29回小郡市民文化祭

- ① 小郡市民文化祭実行委員会、小郡市、小郡市教育委員会、小郡市文化協会
- ② 平成30年11月10日(土)～11月11日(日)
- ③ 小郡市文化会館、小郡市生涯学習センター
- ④ 無料



## 35 市制施行記念事業 第1回那珂川市民文化祭

- ① 那珂川市、那珂川市教育委員会、那珂川市文化協会、公益財団法人那珂川市教育文化振興財団
- ② 平成30年11月10日(土)～11月11日(日)
- ③ ミリカローデン那珂川、ふれあいこども館
- ④ 無料



## 36 第36回緋の里巡りin筑後

- ① 緋の里巡り実行委員会
- ② 平成30年11月10日(土)～11月11日(日)
- ③ 熊野区公民館他
- ④ 無料



## 37 第23回マナビィランド

- ① 久留米生涯学習推進市民協会
- ② 平成30年11月11日(日)
- ③ えーるピア久留米全館
- ④ 無料



## 38 平成30年度朝倉市民芸術祭「古典芸能祭」

- ① 朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、甘木連合文化会
- ② 平成30年11月11日(日)
- ③ 朝倉市総合市民センター中ホール
- ④ 500円



## 39 第52回福岡県子どもつどい

- ① 福岡県子ども会育成連合会
- ② 平成30年11月11日(日)
- ③ 築上町コミュニティセンター(ソピア)
- ④ 無料



## 40 市制施行記念事業 第8回裂田溝ライトアップ

- ① 裂田溝ライトアップ実行委員会
- ② 平成30年11月17日(土)
- ③ 裂田の溝(那珂川市山田地区～安徳地区)
- ④ 無料



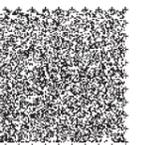
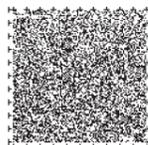
## 41 2018福岡県障がい者週間フェスティバル

- ① 福岡県障害者社会参加推進センター
- ② 平成30年11月17日(土)
- ③ クローバープラザ西棟1階クローバーホール
- ④ 無料



## 42 クローバープラザ家族の日フェスタ2018

- ① クローバープラザ管理運営共同事業体 代表団体 西鉄ビルマネジメント株式会社
- ② 平成30年11月17日(土)～11月18日(日)
- ③ クローバープラザ内、クローバーホール、研修室
- ④ 無料(一部有料イベントあり)



## 43 福岡県留学生文化ショー2018

- 1 福岡県留学生会(FOSA)
- 2 平成30年11月18日(日)
- 3 西鉄ホール(ソラリアステージビル6F)
- 4 一般:500円、学生:無料



## 44 平成30年度朝倉市民芸術祭「文化芸能祭」

- 1 朝倉市教育委員会、朝倉市文化団体連合会、甘木連合文化会
- 2 平成30年11月18日(日)
- 3 朝倉市総合市民センター中ホール
- 4 500円



## 45 ももちシニア演劇部

- 1 福岡県立ももち文化センター
- 2 平成30年11月23日(金・祝)
- 3 福岡県立ももち文化センター
- 4 無料



## 46 第16回ちくしの人形劇まつり

- 1 第16回ちくしの人形劇まつり実行委員会
- 2 平成30年11月23日(金・祝)
- 3 筑紫野市文化会館
- 4 高校生以上500円、3才以上100円



## 47 ももちパレスオープンデー2018

- 1 福岡県立ももち文化センター
- 2 平成30年11月23日(金・祝)
- 3 福岡県立ももち文化センター
- 4 無料



## 48 そよ風ホール名人会

- 1 そよ風ホール企画運営事業実行委員会
- 2 平成30年11月24日(土)
- 3 久留米市田主丸複合文化施設そよ風ホール
- 4 1,500円



## 49 平成30年度民謡民舞福岡県南部連合大会

- 1 公益財団法人日本民謡協会福岡県南部連合委員会
- 2 平成30年12月2日(日)
- 3 こっぽーっとホール(大木町総合体育館内)
- 4 無料



## 50 第25回賢順記念全国箏曲祭

- 1 一般社団法人賢順記念全国箏曲祭振興会
- 2 平成30年12月2日(日)
- 3 石橋文化ホール
- 4 800円、高校生以下無料



## 51 北九州市制55周年記念 音の杜「Le Monde Nouveau」 新しい時代への挑戦 ～バロックから現代まで～

- 1 株式会社黒崎コミュニティサービス
- 2 平成30年12月7日(金)
- 3 黒崎ひびしんホール 中ホール
- 4 2,000円



## 52 歴史講演会「龍馬は寺田屋で襲われて良かったー薩長同盟の裏面史ー」

- 1 北九州市立自然史・歴史博物館歴史友の会
- 2 平成30年12月8日(土)
- 3 北九州市自然史・歴史博物館ガイド館
- 4 500円



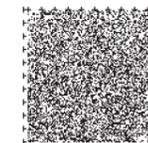
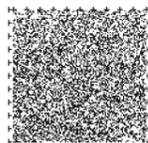
## 53 第13回古賀市「第九」演奏会

- 1 第13回古賀市第九実行委員会
- 2 平成30年12月15日(土)
- 3 古賀市中央公民館(リーパスプラザこが大ホール)
- 4 1,000円



## 54 リズムやろうぜ

- 1 福岡県障がい者芸術文化活動支援センターSCORE、NPO法人らいふステージ
- 2 平成30年12月16日(日)
- 3 エルガーラホール中ホール、エルガーラ・パサージュ広場
- 4 無料



## 55 春日市文化協会合同企画公演～音楽の花束～

- ① 春日市ふれあい文化センター、春日市文化協会
- ② 平成30年12月16日(日)
- ③ 春日市ふれあい文化センター・スプリングホール
- ④ 1,000円



## 56 クリスマスおはなし会

- ① 福岡県立図書館
- ② 平成30年12月19日(水)、12月22日(土)
- ③ 福岡県立図書館子ども図書館おはなしの部屋
- ④ 無料



## 57 重い障がいのある人と演劇経験者による演劇公演

- ① NPO法人ニコちゃんの会、(公財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市
- ② 平成30年12月21日(金)～12月23日(日・祝)
- ③ ゆめアール大橋
- ④ 2,000円



## 58 福岡市民オーケストラ 第78回定期演奏会

- ① 福岡市民オーケストラ
- ② 平成30年12月24日(月・祝)
- ③ アクロス福岡シンフォニーホール
- ④ 一般1,500円、小～大学生500円



## 59 「笑顔と絆のスクラムPart5」～障がいを価値に変える～

- ① 一般社団法人「福岡おやじたい」
- ② 平成31年1月6日(日)
- ③ 福岡市立東市民センターなみきホール
- ④ 前売700円、当日1,000円



## 60 ももちステージアートフェスティバル2019

- ① 福岡県立ももち文化センター
- ② 平成31年1月6日(日)
- ③ 福岡県立ももち文化センター大ホール
- ④ 500円



## 61 九州交響楽団ニューイヤーコンサートinインガットホール

- ① インガットホール活用実行委員会
- ② 平成31年1月19日(土)
- ③ 久留米市城島総合文化センター
- ④ 一般2,000円、高校生以下1,000円



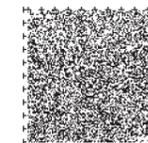
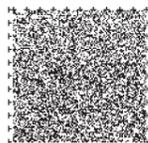
## 62 歴史講演会「装飾古墳の人類史—人はなぜ墓を飾るのか—」

- ① 北九州市立自然史・歴史博物館歴史友の会
- ② 平成31年1月19日(土)
- ③ 北九州市自然史・歴史博物館ガイド館
- ④ 500円



## 63 響ホール室内合奏団 オペレッタ「天国と地獄」

- ① 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団
- ② 平成31年1月20日(日)
- ③ イヅカコスモスコモン中ホール
- ④ 一般3,000円、高校生以下1,000円、65歳以上2,000円



ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会名簿

	役職	氏名	現職名	分野など
1	会長	小川 洋	福岡県知事	会則第5条1項
2	顧問	井上 順吾	福岡県議会議長	会則第7条2項
3	委員長	貫 正義	福岡県文化団体連合会会長	会則第5条2項
4	副委員長	大曲 昭恵	福岡県副知事	会則第5条3項
5	委員	城戸 秀明	福岡県教育委員会教育長	行政・議会
6	〃	井上 澄和	福岡県市長会会長	行政・議会
7	〃	永原 譲二	福岡県町村会会長	行政・議会
8	〃	堤 かなめ	福岡県議会県民生活商工委員会委員長	行政・議会
9	〃	原田 博史	福岡県議会文教委員会委員	行政・議会
10	〃	今林 久	福岡県文化議員連盟副会長	行政・議会
11	〃	宇田川 宣人	福岡県文化団体連合会理事長	文化・教育
12	〃	齋藤 豊治	九州大谷短期大学教授	文化・教育
13	〃	秋山 憲一郎	福岡県公立文化施設協議会会長	文化・教育
14	〃	大塚 春生	福岡県高等学校芸術・文化連盟会長	文化・教育
15	〃	木村 康晴	福岡県中学校文化連盟会長	文化・教育
16	〃	-	福岡県文化財保護審議会会長	文化・教育
17	〃	新田 光之助	福岡県私学協会会長	文化・教育
18	〃	中嶋 裕史	福岡県公民館連合会会長	社会教育・福祉等
19	〃	小川 弘毅	社会福祉法人福岡県社会福祉協議会会長	社会教育・福祉等
20	〃	福島 明彦	(公財)福岡県国際交流センター専務理事	社会教育・福祉等
21	〃	松永 千之	福岡県障害者社会参加推進センター会長	社会教育・福祉等
22	〃	横山 利恵子	(公社)福岡県手をつなぐ育成会会長	社会教育・福祉等
23	〃	一木 猛	(公社)福岡県精神保健福祉会連合会会長	社会教育・福祉等
24	〃	青柳 俊彦	九州旅客鉄道株式会社 代表取締役社長	地域経済
25	〃	倉富 純男	西日本鉄道株式会社 代表取締役社長	地域経済
26	〃	磯山 誠二	福岡県商工会議所連合会会長	地域経済
27	〃	城戸 津紀雄	福岡県商工会連合会会長	地域経済
28	〃	石橋 洋明	(公社)日本青年会議所九州地区福岡ブロック協議会会長	地域経済
29	〃	倉重 博文	福岡県農業協同組合中央会会長	地域経済
30	〃	竹島 和幸	(公社)福岡県観光連盟会長	観光・物産等
31	〃	田中 正治	NPO法人文化ボランティアとびうめの会代表理事	ボランティア団体
32	監事	石橋 裕次	福岡県教育庁教育総務部財務課長	行政・議会
33	〃	安武 弘子	株式会社西日本新聞社企画事業室事業部長	マスコミ

—文化の力—

資料編

ふくおか県民文化祭企画委員会委員名簿

		氏名	役職
1	委員長	宇田川 宣人	福岡県文化団体連合会理事長／県民文化祭福岡県実行委員会委員
2	副委員長	齋藤 豊治	九州大谷短期大学教授／県民文化祭福岡県実行委員会委員
3	委員	井生 定巳	福岡県文化団体連合会副会長(地域別代表)
4	〃	岩崎 洋一	福岡県合唱連盟理事長
5	〃	大野 美保子	福岡県文化団体連合会副会長(分野別代表)
6	〃	岡部 定一郎	博多那の津会会長
7	〃	坂田 隆史	(株)cross fm 代表取締役社長
8	〃	平田 勝政	公益財団法人福岡県身体障害者福祉協会 常務理事
9	〃	谷川 佳枝子	太宰府天満宮文化研究所 客員研究員

# NPO法人「文化ボランティア とびうめの会」 によるサポート 県民のパワーでつくる県民文化祭

## 【成り立ちと活動目的】

平成16年に福岡県で開催された国民文化祭に、ボランティアとして携わった者の中から有志が集まり、翌年、任意団体「とびうめボランティアデスク」を立ち上げました。

その後、平成19年9月にNPO法人に移行し、発足から14年余の活動を続けております。



私たちは、一人でも多くの県民・市民の皆さんが文化芸術活動に出会い触れ合うことができるように、また、プロ・アマを問わず文化活動を行っている人々のサポートを、ボランティア活動を通じて行ないたいと考えております。

なかでも、県民文化祭は県内の代表的な文化芸術イベントであり、とびうめの会としても最も重要な活動の場と位置づけ、積極的な支援を行なってきました。

これからも引き続き、県民文化祭の開催を応援して参ります。

また10年前からは、文化ボランティアフォーラムの開催を通じて、県内各地域で活躍する文化ボランティアのいろいろな情報を受発信する拠点としての活動も始めております。

とびうめの会は、約60名の会員が和気あいあいと、ボランティア活動を楽しみながら頑張っております。

## 【平成30年度の活動実績】

### 【県民文化祭】

アクロス・クラシックふえすた  
アクロス福岡シンフォニーホール・  
イベントホールなど  
10月6日・10月7日

恒例のアクロス全館が音楽館と化す「クラシックふえすた」。

6日は管楽器、7日は弦楽器と分かれての自由演奏会、誰でも参加できて大好評でした。

とびうめの会は2日間で延べ76名が参加。

オペラ「ヘンゼルとグレーテル」  
アクロス福岡シンフォニーホール  
11月23日



西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」の公演で、NHK福岡児童合唱団MIRAIや宗像市少年少女合唱団も加わり、「野いちご摘みに森の奥へ奥へと入った2人の兄妹」が出くわす恐ろしくも楽しいメルヘン・オペラ。

入場者は1120余名。

とびうめの会は16名が参加。

ふくおか文化ボランティア  
フォーラム2018  
エルガーホール(多目的ホール)  
12月2日

今回は10回目の記念フォーラム。テーマを「新しいボランティア像を探して!」として開催。

参加者に中国からの留学生が加わり、国際色豊かで多様な人を巻き込んだフォーラムとなった。

とびうめの会は21名が参加。

邪馬台国フェスタ in 久留米  
久留米シティプラザ(久留米座)  
12月22日

「邪馬台国九州説の到達点」の副題を掲げたフェスタで、邪馬台国は九州にあったと主張する3人の講師による講演会。

入場者は350余名。

とびうめの会から8人が参加。

福岡市民オーケストラ  
第78回定期演奏会  
アクロス福岡シンフォニーホール  
12月24日

「市民に愛されるオーケストラ」をかかげる福岡市民オーケストラの第78回定期演奏会。

曲目は、敬虔なカトリック信者ブルックナー作曲の交響曲第4番「ロマンティック」他。

アンコールに、クリスマス・イブに相応しいアンダーソン作曲のクリスマス・フェスティバルが演奏され大好評。

入場者は1200余名。

とびうめの会は21名が参加。



NPO法人「文化ボランティア とびうめの会」  
〒810-0004  
福岡市中央区渡辺通5丁目25-15  
地産ビル天神803号  
TEL/FAX 092-714-1875  
http://www.7b.biglobe.ne.jp/~npotobiumenokai/

## ふくおか県民文化祭 マスコットキャラクター プロフィール

また会いましょう

名前 飛梅丸(とびうめまる)  
誕生日 5月27日(ふたご座)  
年齢 6歳  
性別 男の子(たぶん)  
性格 明るく元気、芸能好き  
趣味 合唱、お絵かき  
特徴 1頭身  
お仕事 「ふくおか県民文化祭」のPR  
由来 モチーフは太宰府天満宮の「飛梅」。



発行

平成31年 3月

ふくおか県民文化祭福岡県実行委員会

福岡市博多区東公園7-7

(福岡県人づくり・県民生活部文化振興課内)

Tel.092-643-3346

印刷

大村印刷株式会社 九州営業所

福岡市博多区博多駅中央街5-11第13 泰平ビル5F

Tel.092-415-0488